

PORTATONE

PSR-E323

演奏の準備

クイックガイド

リファレンス

取扱説明書



本書の使い方

ご使用の前に2~4ページの「安全上のご注意」をよくお読みください。

「演奏の準備」を読み電源を入れたら、「クイックガイド」で基本的な操作を試してみましょう。「リファレンス」にはより詳細な設定や、いろいろな機能が紹介されています。本書を読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

データリスト

「MIDIデータフォーマット」や「MIDIインプリメンテーションチャート」などMIDIに関する資料が、ヤマハマニュアルライブラリーからダウンロードできます。

インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名「PSR-E323」を入力して「検索」ボタンを押します。

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

資料

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



警告

電源 / 電源アダプター



電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの（PA-3C またはヤマハ推奨の同等品）を使用する。
（異なった電源アダプターを使用すると）故障、発熱、火災などの原因になります。

必ず実行



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

必ず実行



電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

禁止

電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

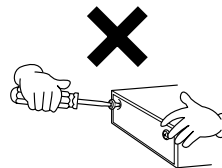
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。) 感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

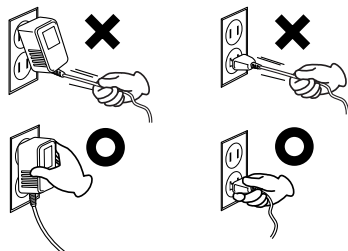
⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



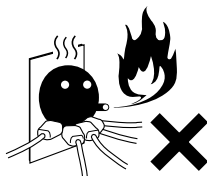
必ず実行

長期間使用しないとときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



乾電池



必ず実行

乾電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なるもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)と一緒に使用しない。発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入ると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。失明や化学やけどなどのおそれがあります。

設置



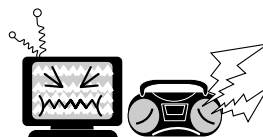
禁止

直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。





不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。

禁止



本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。

必ず実行



この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず実行



指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

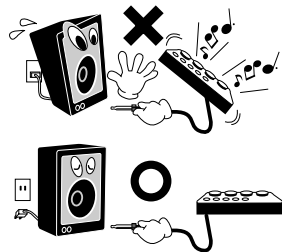
必ず実行

接続



他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。
感電または機器の損傷の原因になることがあります。

必ず実行



手入れ



本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学薬品などは使用しない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布をご使用ください。

禁止

使用時の注意



本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります。

禁止



パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。
入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

禁止



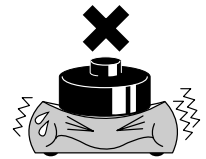
本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。

禁止



本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。

禁止



大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。

禁止



データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



この楽器の一部のデータ (41 ページ) は自動的に保存されるため、電源を切ってもデータは消えません。ただし保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください。(62 ページ)

必ず実行

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態 (電源スイッチが「電源 切」の状態) でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



スタイルファイル

この楽器は、スタイルファイルフォーマットに対応しています。スタイルファイルフォーマット(SFF)とは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した伴奏スタイルに関するフォーマットです。SFFに対応した楽器で作成したスタイル(リズム)は、この楽器に読み込むことができます。



ステレオサンプリングピアノ

最新のAWM(Advanced Wave Memory)技術を使ってサンプリングしたグランドピアノの音色を内蔵、リアルで重厚な響きを実現しました。



Yamaha Education Suite 5

内蔵ソングの弾き方をマスターできるレッスン機能です。片手からレッスンできて、レッスン方法は3段階から選べます。弾く前にお手本のメロディーを聞くこともできます。



タッチレスポンス

鍵盤を弾く強さで、演奏音量を変えられます。

付属品(お確かめください)

PSR-E323には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

- ・取扱説明書(本書)
- ・ソングブック
- ・譜面立て
- ・電源アダプター PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)
- ・保証書
- ・ユーザー登録のご案内
- * ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。

こんなことができます

演奏を楽しむ

鍵盤の音を変える

▶ 12ページ、13ページ

鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハーブなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノ曲を弾くときには、ワンタッチでグランドピアノの音に変えられます。

音に効果をつける

▶ 43ページ

リバーブ(残響効果)をつけて、コンサートで演奏するような臨場感が得られます。

伴奏に合わせて演奏する

▶ 18ページ

100種類の自動伴奏(スタイル)で、演奏を華やかにできます。ワルツや8ビートなど、さまざまなジャンルのリズムに合わせて演奏できます。

最適な音と伴奏で演奏する

▶ 36ページ

ロックやジャズなど、好きなジャンルの曲を弾きたいとき、そのジャンルの演奏に最適な楽器音と伴奏機能を自動的に設定できます。

練習する

内蔵曲を練習する

▶ 28、31、35ページ

内蔵ソングを弾けるようになるためのレッスン機能があります。弾くコツを楽しく学べる「ソングマスター」(28ページ)と、弾くタイミングなどを学ぶ「お手本、タイミング、マイペース」(31ページ)、フレーズをくり返し練習できる「フレーズ練習」(35ページ)です。はじめて鍵盤に触れる方には、「ソングマスター」がおすすです。

聞いて楽しむ

曲を聞く

▶ 15ページ

さまざまなジャンルの曲(ソング)が102曲入っています。聞いてみましょう。

録音する

自分の演奏を録音する

▶ 37ページ

自分の演奏を5曲まで録音できます。

もくじ

対応フォーマットと機能.....	5
付属品(お確かめください).....	5

演奏の準備

演奏の準備 8

電源の準備.....	8
ヘッドフォン/外部スピーカーを使う.....	9
フットスイッチを使う.....	9
電源を入れる.....	9
譜面立ての取り付け方.....	9
保護フィルムをはがす.....	9

各部の名称 10

フロントパネル.....	10
リアパネル.....	10

クイックガイド

鍵盤の音を変えて弾いてみよう 12

鍵盤の音をいろいろな楽器音に変える.....	12
グランドピアノの音で弾く.....	13
メトロノームを使う.....	14
打楽器音(ドラムキット)を鳴らす.....	14

ソングを鳴らしてみよう 15

好きなソングを1曲選んで聞く.....	16
---------------------	----

スタイル(伴奏)を鳴らしながら弾いてみよう 18

スタイルに合わせて弾く.....	19
テンポを変える.....	22
スタイルのパターンに変化を付ける.....	23
楽譜を見ながらコード弾く.....	24

リファレンス

基本操作と画面の見方 26

基本操作.....	26
画面の表示.....	27

ソングレッスン 28

ソングマスター.....	28
お手本、タイミング、マイペース.....	31
フレーズ練習.....	35

弾きたい曲に合った設定をしよう 36

演奏を録音してみよう 37

トラックごとに録音する.....	38
ユーザーソングの消去.....	40

初期化 41

初期化の方法.....	41
-------------	----

楽器音に関する設定 42

ハーモニをつける.....	42
リバーブ(残響効果)をつける.....	43
コーラスをつける.....	43
パネルサステイン(余韻)をつける.....	44
鍵盤を強く強さで音量を変える(タッチレスポンス).....	44
2つの楽器音を重ねて弾いてみよう(デュアル).....	45
右手と左手でちがう楽器音で弾いてみよう(スプリット).....	46
スプリットポイントの変更.....	47
手弾き音の音量を変える.....	47
メトロノームの拍子と1拍の長さを設定する.....	48
メトロノームの音量を設定する.....	48
音の高さを変える(オクターブ).....	49
音の高さを変える(トランスポーズ).....	49
音の高さを微調整する(チューニング).....	50
楽器音を自動的に選ぶ(ワンタッチセッティング).....	50

ソングを鳴らすときの機能 51

ミュート(消音).....	51
ソングの一部をくり返して聞く.....	51
ソング音量.....	52
自分でカウントをとってスタート.....	52
ソングのメロディー音色を変更する.....	52

スタイル再生に関する機能 53

スタイルのいろいろなスタート方法.....	53
スタイル音量の設定.....	53
コード辞書でコードを調べる.....	54
スタイルファイルの登録.....	55

機能設定 56

項目を選んで値を変える.....	56
------------------	----

MIDI機器の接続 58

MIDIって何?.....	58
演奏情報を送受信する.....	58
PSR-E323とコンピューターの間でデータを送受信する.....	60

資料

困ったときは.....	63
楽器リスト.....	64
最大同時発音数について.....	64
ドラムキットリスト.....	68
ソングリスト.....	70
スタイルリスト.....	71
ミュージックデータベースリスト.....	72
エフェクトタイプリスト.....	73
仕様一覧.....	74
索引.....	75

演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

■家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源が切れている(画面のバックライトが消えている)ことを確認してください。

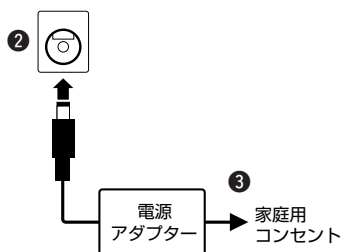
⚠ 警告

・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルの電源アダプター端子にさし込みます。
- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

⚠ 注意

・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

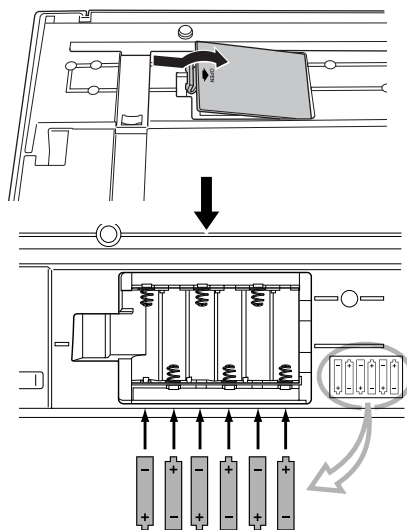


■乾電池を使うときは

- 1 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池プタをはずします。
- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。乾電池はアルカリ電池をおすすめします。イラストに合わせ、向きを間違えないように入れてください。
- 3 電池プタを閉めます。

⚠ 注意

・乾電池が入っていて電源がオンのときは、電源アダプターを抜き差ししないでください。電源が切れます。録音中やデータ転送中に電源が切れると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータも失われます。



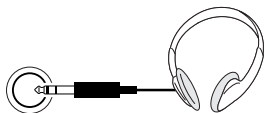
乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり画面の表示が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

⚠ 注意

- ・乾電池はアルカリ電池をおすすめします。それ以外の電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。内部メモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく、転送先にあったデータの読み出しができなくなるおそれがあります。
- ・乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ・乾電池は一度に全部を交換してください。
- ・長時間使用しない場合や、乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。
- ・内部メモリーにデータを転送する場合は、電源アダプターをご使用ください。乾電池(充電式を含む)を使用した場合、電池の残量が急激に減ることがあります。内部メモリーへのデータ転送中に電池残量が急激に減ると、転送中のデータだけでなく内部メモリーに保存してあるデータも失われますので、ご注意ください。
- ・乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)と一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドフォン/外部スピーカーを使う



別売りのヘッドフォンをヘッドフォン/外部出力端子に接続します。

ヘッドフォン/外部出力端子は外部出力端子にもなりません。

ヘッドフォン/外部出力端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-E323の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

ヘッドフォンや外部スピーカーを接続すると自動的にPSR-E323のスピーカーから音が出なくなります。

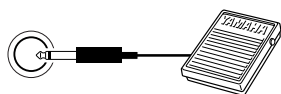
⚠ 注意

- ・PSR-E323を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

⚠ 注意

- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

フットスイッチを使う



別売りのフットスイッチ(FC5またはFC4)をこの**サステイン**端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

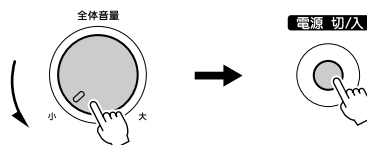
- ・フットスイッチを使用するときは、サステイン端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

電源を入れる

[全体音量]コントロールを左に回し、音量を最小にしておいてから、**[電源 切/入]**スイッチを押して電源を入れます。

そのあと鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に音量を上げてください。

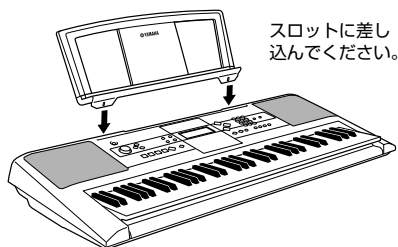
もう一度**[電源 切/入]**スイッチを押すと電源が切れます。



⚠ 注意

- ・**[電源 切/入]**スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

譜面立ての取り付け方



スロットに差し込んでください。

保護フィルムをはがす

画面には、工場出荷時に透明の保護フィルムが貼られていますので、はがしてからご使用ください。

各部の名称

■フロントパネル

- ① [電源 切/入]スイッチ 9ページ
- ② [全体音量]コントロール 9ページ
- ③ [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタン 32ページ
- ④ [ソングマスター]ボタン 28ページ
- ⑤ [フレーズ練習]ボタン 35ページ

レッスンのとき

- ⑥ パート
 - [左手]ボタン 32ページ
 - [右手]ボタン 32ページ

録音のとき

- ⑥ [録音トラック 2]ボタン 39ページ
- [録音トラック 1]ボタン 39ページ

- ⑦ [メトロノーム]ボタン 14、48ページ
- ⑧ [テンポ/タップ]ボタン 22、52、53ページ
- ⑨ [ソング]ボタン 16、26ページ
- ⑩ [楽器]ボタン 12、26ページ
- ⑪ [スタイル]ボタン 19、26ページ
- ⑫ 数字ボタン[0]～[9]、[+ / YES]、[- / NO] 26ページ
- ⑬ [機能]ボタン 56ページ
- ⑭ [デモ]ボタン 17ページ

ソングのとき

- ⑮ [A-B リpeat]ボタン 51ページ
- ⑯ [巻戻し]ボタン 17ページ
- ⑰ [早送り]ボタン 17ページ
- ⑱ [一時停止]ボタン 17ページ

スタイルのとき

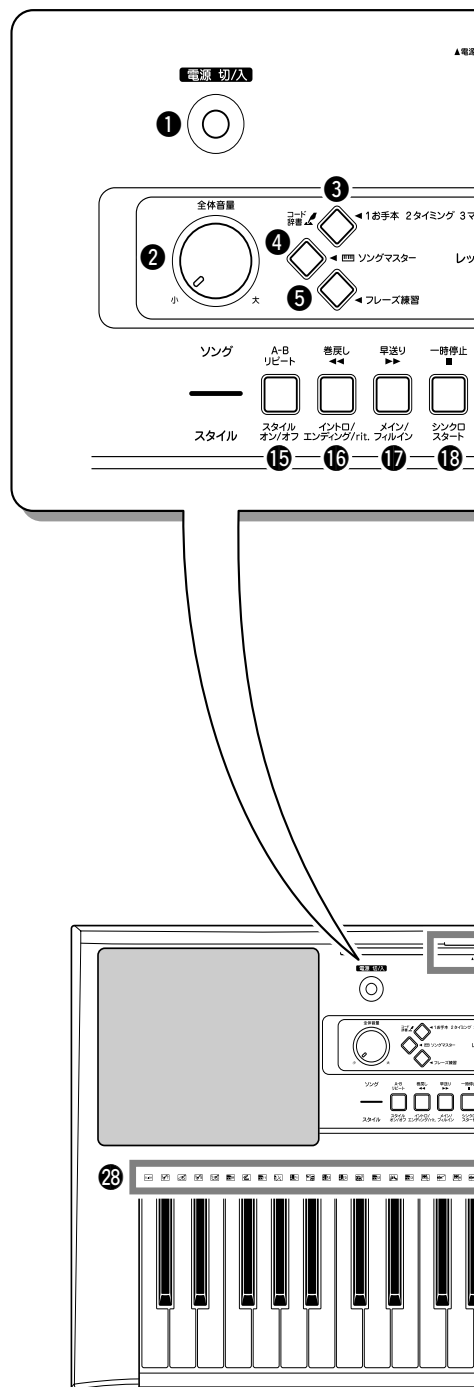
- ⑮ [スタイル オン/オフ]ボタン 20ページ
- ⑯ [イントロ/エンディング/rit.]ボタン 23ページ
- ⑰ [メイン/フィルイン]ボタン 23ページ
- ⑱ [シンクロスタート]ボタン 23、53ページ

- ⑲ [スタート/ストップ]ボタン 16ページ
- ⑳ [録音]ボタン 37ページ
- ㉑ [グランドピアノ]ボタン 13ページ
- ㉒ [ミュージックデータベース]ボタン 36ページ
- ㉓ [リバーブ]ボタン 43ページ
- ㉔ [スプリット]ボタン 46ページ
- ㉕ [デュアル]ボタン 45ページ
- ㉖ [ハーモニー]ボタン 42ページ
- ㉗ [タッチレスポンス]ボタン 44ページ
- ㉘ ドラムキット 14ページ

■リアパネル

- ㉙ MIDI IN/OUT端子 58ページ
- ㉚ サステイン端子 9ページ
- ㉛ ヘッドフォン/外部出力端子 9ページ
- ㉜ 電源アダプター端子 8ページ

■フロントパネル

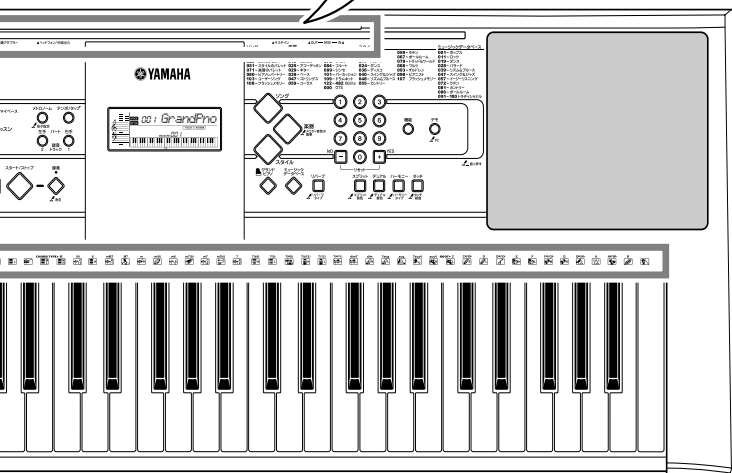
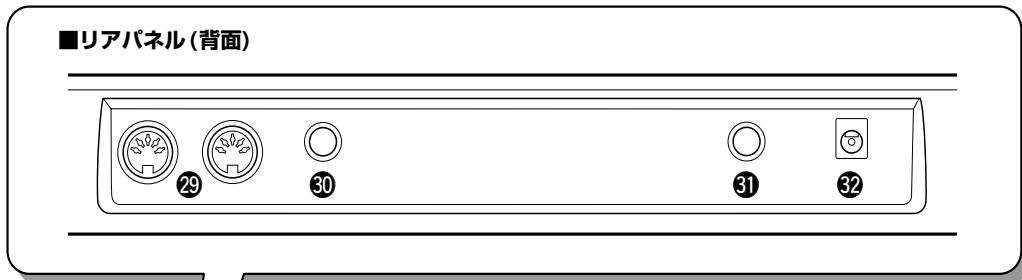
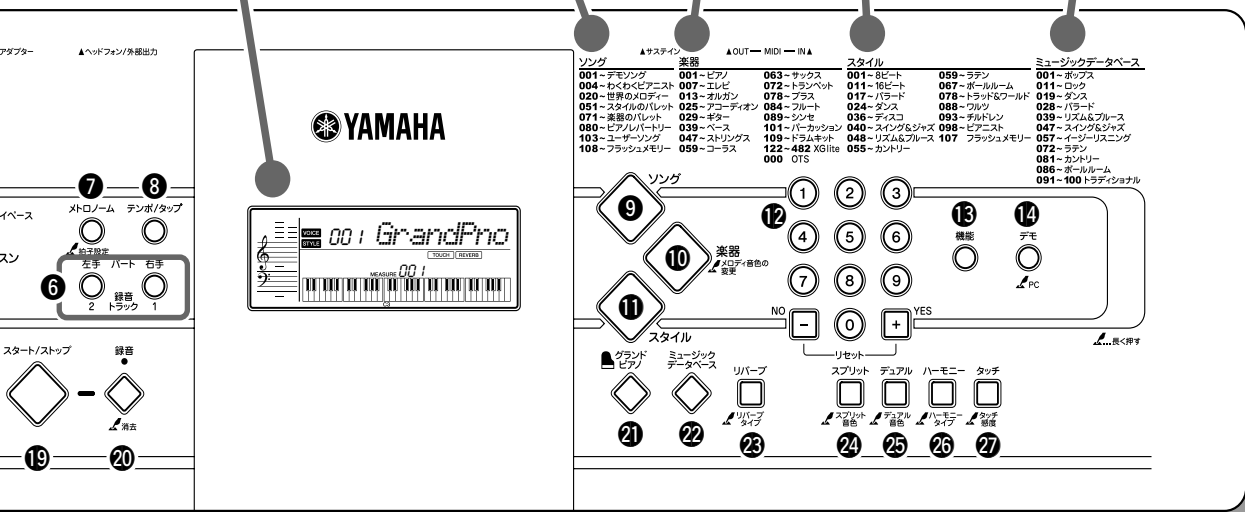


楽器リスト(64ページ) ミュージックデータベースリスト(72ページ)

画面表示(27ページ)

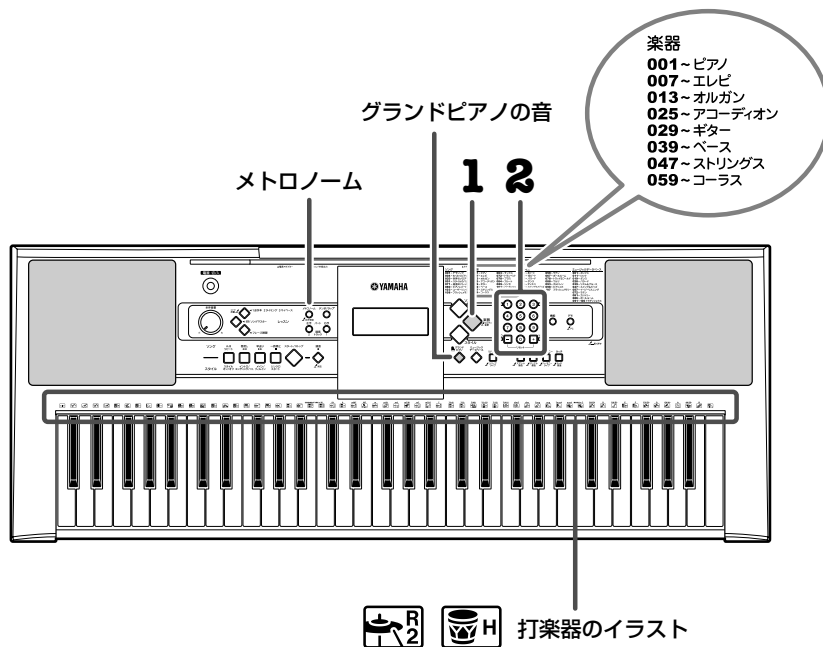
ソングリスト(70ページ)

スタイルリスト(71ページ)



鍵盤の音を変えて弾いてみよう

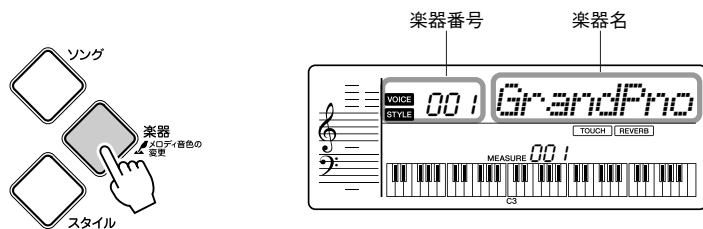
この楽器にはさまざまな楽器の音が入蔵されています。電源を入れた直後は、鍵盤を弾くとグランドピアノの音が出ますが、ギターやドラムなどの音にも変えられます。



鍵盤の音をいろいろな楽器音に変える

1 [楽器] ボタンを押します

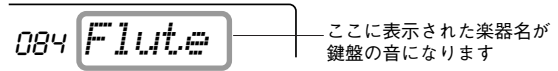
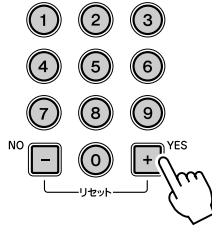
画面に楽器音の番号と名前が表示されます。



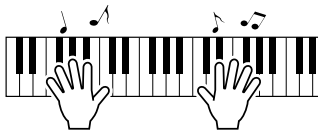
2 好きな楽器音を選びます

数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、好きな楽器音の番号を選びます。

楽器音と番号は64ページの楽器リストにのっています。



3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな音を変えて楽しみましょう。

グランドピアノの音で弾く

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[グランドピアノ]ボタンを押します

すべての鍵盤の音が楽器番号001のグランドピアノになります。



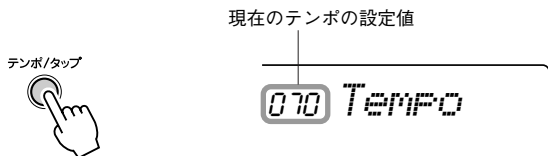
メトロノームを使う

この楽器にはメトロノームがセットされています。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

[メトロノーム] ボタンを押すとカチカチと鳴ります。もう一度ボタンを押すと止まります。



メトロノームの速さを調節したいときは、[テンポ/タップ] ボタンを押すと画面にテンポが表示されますので、速くしたいときは[+]、遅くしたいときは[-]を好きなだけ押して設定します。数字ボタンを押して直接テンポを入力することもできます。

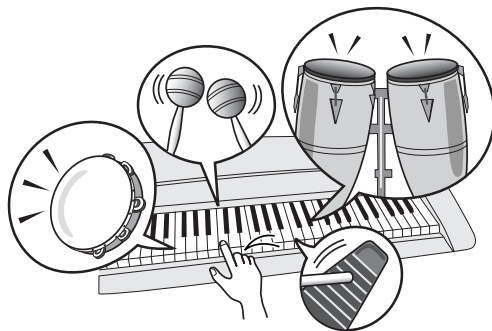


1拍目にチーンと鳴らすこともできます。(48ページ)

打楽器音(ドラムキット)を鳴らす

13ページの手順2で楽器番号109を選ぶと、各鍵盤を押したときにそれぞれ異なった打楽器の音が鳴ります。

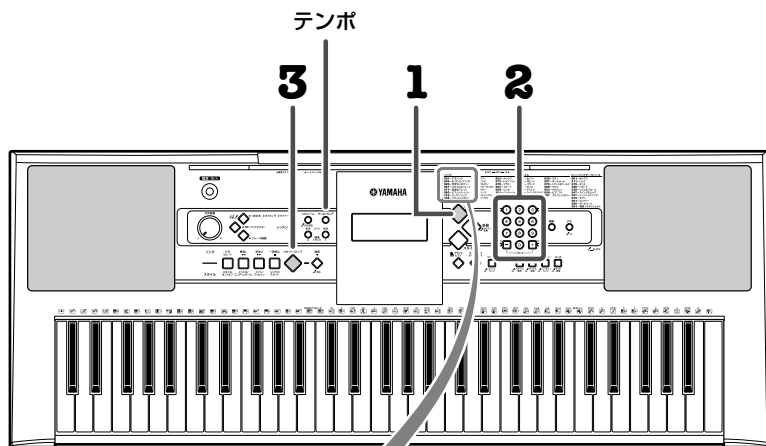
パネルに印刷してある打楽器のイラストは、楽器番号109を選んだとき、各鍵盤に割り当てられる打楽器です。ドラムキットとはさまざまな打楽器の集合体で、ほかにもいろいろなキットがあります(楽器番号109~121)。各キットの具体的な内容については、68ページのドラムキットリストをご参照ください。



ソングを鳴らしてみよう

この楽器にはソングが102曲入っています。ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。

鳴らして聞いてみましょう。



内蔵ソングはジャンルなどによって
カテゴリー分けされています。

ソング

- 001~デモソング
- 004~わくわくピアニスト
- 020~世界のメロディー
- 051~スタイルのパレット
- 071~楽器のパレット
- 080~ピアノパートリ
- 103~ユーザーソング
- 108~フラッシュメモリー

この楽器で再現できるいろんな音をデモンストレーションしています。

初めての方でも練習できるように1つの曲をやさしい版と、チャレンジ版の2バリエーション用意しました。

歌い継がれる世界の民謡や、よく知られたクラシックの曲を集めました。右手でメロディーを弾いて参加しましょう。

スタイル(自動伴奏データ)と一緒に曲演奏を楽しみましょう。(ソングマスターでは、右手のメロディー演奏ができるようになったら左手はコードのルートを感じる取り組みになっています。)

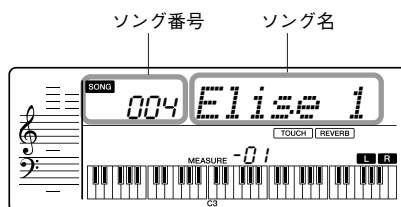
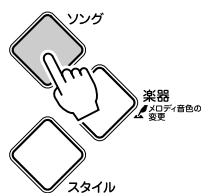
ピアノ以外の楽器が主役の曲を集めました。オーケストラの伴奏と一緒に、その音色を体験しましょう。

世界の名曲や、よく知られたピアノの曲を集めました。オーケストラとの共演やソロスタイルで、ピアノの美しい響きをお楽しみください。

好きなソングを1曲選んで聞く

1 [ソング] ボタンを押します

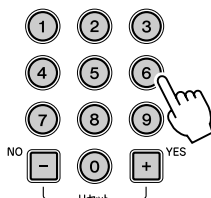
画面にソング名とソング番号が表示されます。
電源を入れた直後は、ソング番号004が初期設定として選ばれます。



・ソング番号001～003を選びたいときは、[+]、[-] ボタンや数字ボタンを使ってください。

2 鳴らしたいソングの番号を選びます

数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、ソング番号を選びます。ソングは70ページのソングリストにのっています。



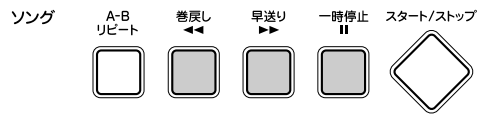
・ユーザーソング(103～107)や、コンピューターから転送したソング(108～)も鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを鳴らす操作とまったく同じです。

3 [スタート/ストップ] ボタンを押します

ソングがスタートします。
ソングをストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ] ボタンを押します。



●早送り/巻き戻し/一時停止



[巻き戻し]ボタン.....再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻き戻し中は、ソングは再生されません。

[早送り]ボタン.....再生中に押すとソングを早送りします。停止中に押すと小節番号が増加します。

[一時停止]ボタン.....ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

●デモ曲再生

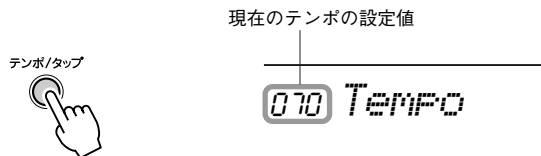
[デモ]ボタンを押すと、ソング番号001、002、003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。ストップさせたいときはもう一度ボタンを押します。



●テンポを変える

ソングを、速いテンポやゆっくりしたテンポで鳴らすことができます。

[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。



数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、テンポを設定します。

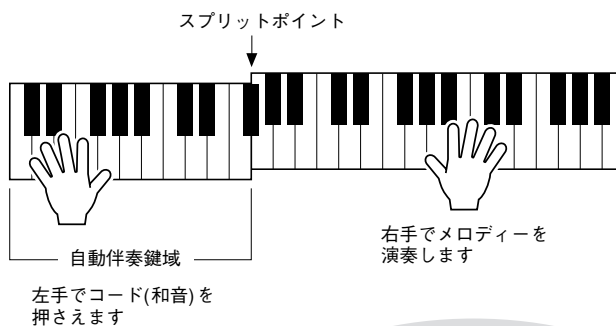
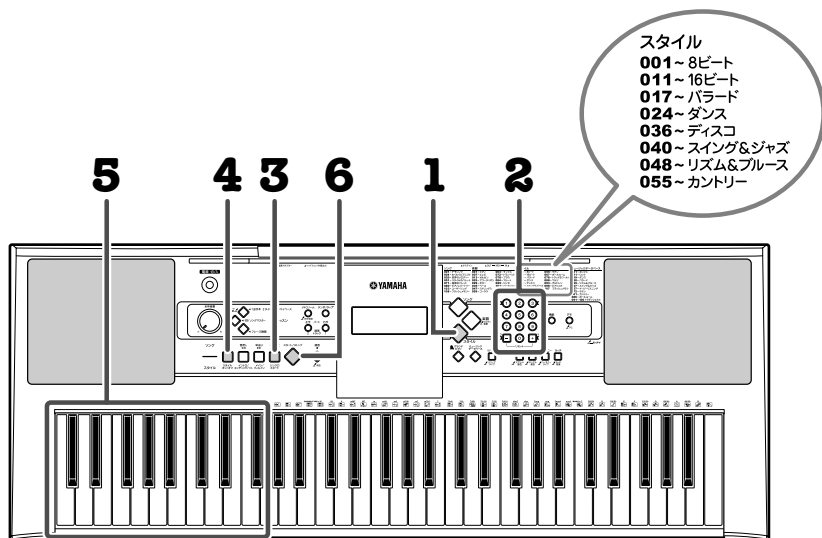


・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのソング本来のテンポに戻ります。

スタイル(伴奏)を鳴らしながら弾いてみよう

スタイルとは、リズムを含んだ伴奏です。

この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。スタイルの選び方、鳴らし方を覚えたら、実際に21ページのコードを弾いて、スタイルを使ってみましょう。イントロやエンディングを入れて、演奏にメリハリをつけることもできます。



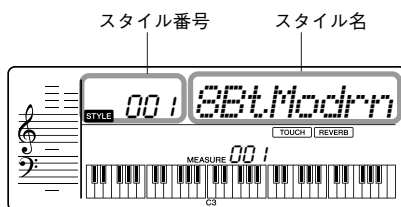
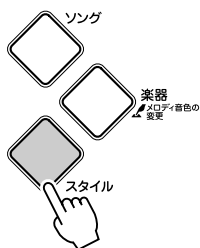
演奏する前に

12ページの「鍵盤の音をいろいろな楽器音に変える」の手順2を参照して、右手(メロディー)の楽器音にストリングスを選びます。

スタイルに合わせて弾く

1 [スタイル] ボタンを押します

画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



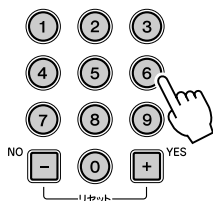
NOTE

・コンピューターから楽器内部へ転送したスタイル番号107も選べます。そのためにはコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送し、スタイル番号107に登録する必要があります。転送方法は60ページ、スタイルの登録方法は55ページをご覧ください。スタイル番号107が登録されていない場合、スタイル番号107を選択すると画面に「No Data」と表示されます。

2 スタイルを選びます

数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、好きなスタイルを選びます。

スタイルは、スタイルリスト(71ページ)にのっています。

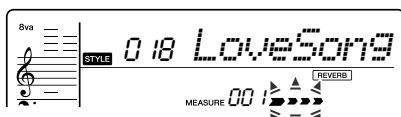


018 LoveSong

NOTE

・098~106の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(20ページ)にした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

3 [シンクロスタート] ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします



シンクロスタート
待機状態

4 スタイル(伴奏)をオンにします

[スタイル オン/オフ]ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



NOTE

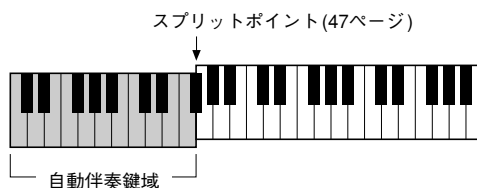
- ・スタイルがオフのまま[スタート/ストップ]ボタンを押すと、リズムだけスタートします。

ACMP ON

スタイルがオンのとき表示されます

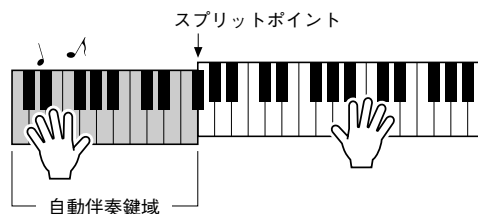
●スタイルがオンになると…？

スプリットポイントより左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。



5 演奏をはじめましょう

自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートしますので、次ページの練習曲「オーラ・リー」を弾いてみましょう。コードの弾き方は24ページをご参照ください。



6 演奏を終わります

[スタート/ストップ]ボタンを押すとスタイルがストップします。

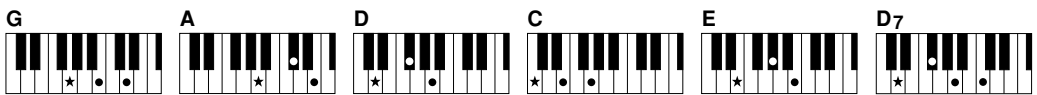
スタート/ストップ



～練習曲～
オーラ・リー

おすすめスタイル：018 ラブソング
おすすめ楽器音：047 スtringス

作曲者名：G. Poulton



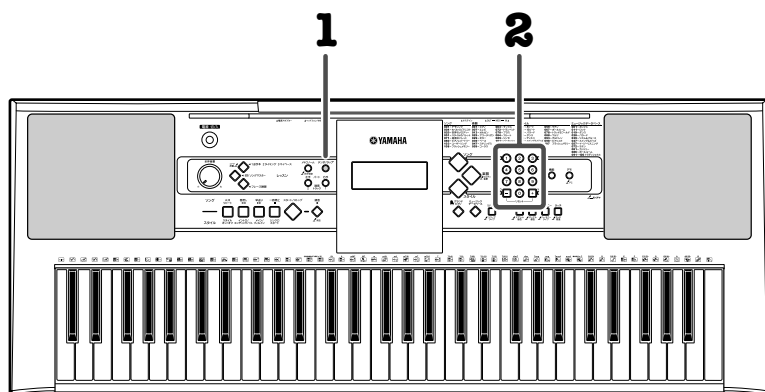
♩ = 70

The musical score is written on four staves in G major (one sharp). The tempo is marked as ♩ = 70. The first two staves contain the vocal melody with lyrics: レ ソ ファ# ソ ラ ミ ラ ソ ファ# ミ ファ# ソ. The third staff contains a piano accompaniment with lyrics: シ シ シ シ シ シ シ ラ ソ ラ シ. The fourth staff contains another piano accompaniment with lyrics: シ シ ド シ ラ ミ ラ ソ ファ# ミ ファ# ソ. Chord symbols (G, A, D, C, E, D7) are placed above the notes on each staff to indicate the harmony.

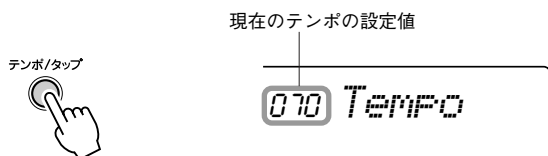
このページの音名は、すべて「固定ド」で表示しています。

テンポを変える

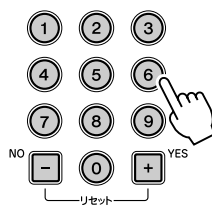
スタイルを、速いテンポやゆっくりしたテンポで鳴らすことができます。まったく同じ方法で、ソングのテンポも変えられます。



1 [テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます



2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、テンポを設定します

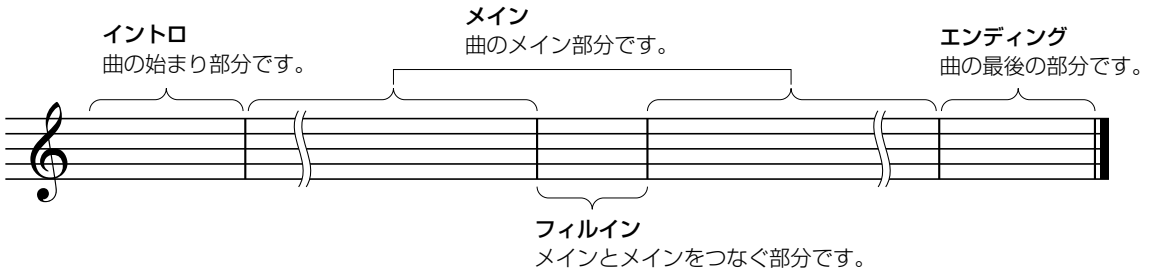


NOTE

- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、そのスタイル本来のテンポに戻ります。

スタイルのパターンに変化を付ける

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



イントロを入れる

スタイルを鳴らす前に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押しておく、スタイルが鳴ると同時にイントロが入ります。数小節演奏されたあと、自動的にメインに移ります。

メインを切り替える

メインにはAとBの2パターンがあり、[メイン/フィルイン]ボタンを押すたびに切り替わります。他のセクションボタンを押すまで、メインをくり返し演奏します。

フィルインを入れる

メイン切り替わりの際、フィルインが自動的に挿入されます。



エンディングを入れる

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すとエンディングが入って、スタイルがストップします。



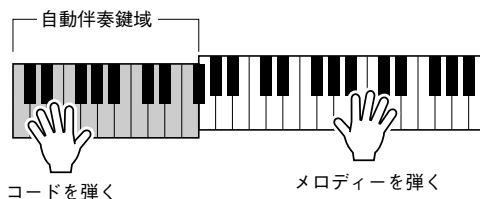
エンディング再生中に[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、演奏にリタルダンド(だんだん遅くなる)がかかり、演奏がストップします。

楽譜を見ながらコード弾く

一般的に、楽譜ではコードは下記のように表記されます。

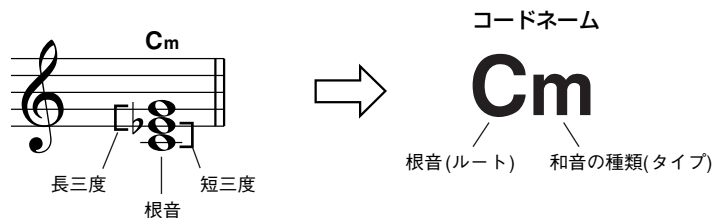


このような楽譜では、右手で五線譜のメロディーを弾き、左手でコードを弾きます。楽譜でこのようなコード表記を見つけたら、次ページのコード表から同じものを探して、イラストどおりに鍵盤を押さえます。



●コードネームの見方

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームの仕組みがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。






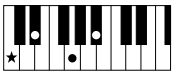































和音の一番下の音を根音(ルート)と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。コードネームでは左端の大文字のアルファベット(#や♭を含む場合があります)がルートを表します。コードネームはルートと、メジャーやマイナーなど和音の種類によって決まります。

コード表

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードをご紹介します。

このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などを参照ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- ・コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7^b5、6、m6、sus4、aug、dim7、7^b5、6(9)、sus2
- ・7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・sus2はルートのみ画面表示されます。

●簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1〜3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

《Cの例》



・メジャー (M)
ルートキー (根音：★)
を押さえてください。



・マイナー (m)
ルートキーと、ルートキー
に一番近い左側の黒鍵を同
時に押さえてください。



・セブンス (7)
ルートキーと、ルートキー
に一番近い左側の白鍵を同
時に押さえてください。

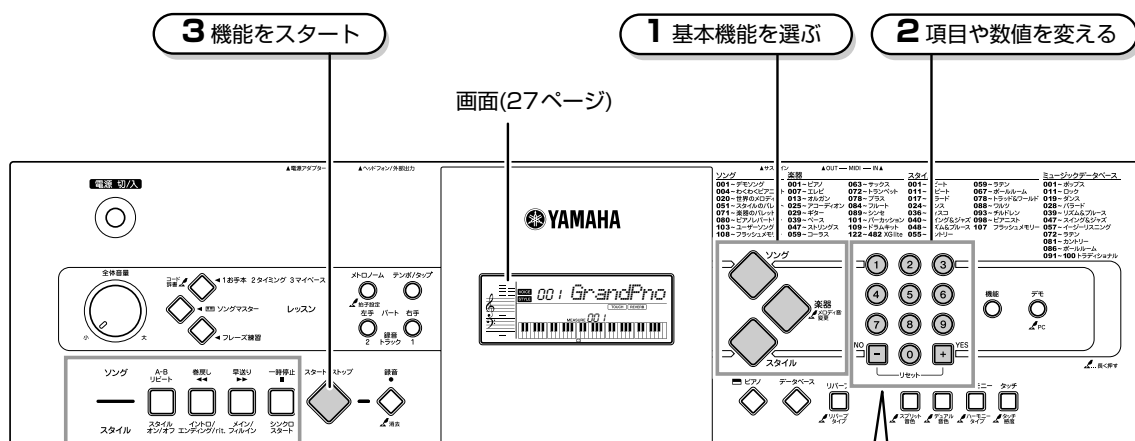


・マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに
一番近い左側の黒鍵と白鍵を
同時に押さえてください。

基本操作と画面の見方

基本操作

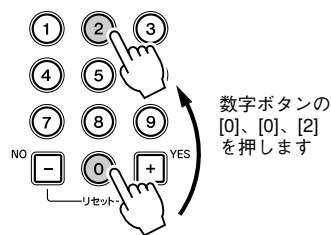
この楽器の基本機能はソング、楽器(ボイス)、スタイルの3つです。



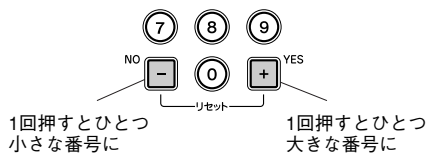
1で選んだ基本機能がソングのときはボタンの上、スタイルのときはボタンの下に印刷された機能が使えます。

●数字ボタン[0]~[9]
楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

例)「002 プライツピアノ」を選ぶ場合



●[+]、[-]ボタン
[+]ボタンを1回押すと、ひとつ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、ひとつ小さな番号になります。
押し続けると連続して変わります



●ボタンを「長く押す」マークについて

このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

画面の表示

画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。

また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

ソングマスターオン/オフ表示

ソングマスターがオンのとき表示されます。



フレーズ練習オン/オフ表示

フレーズ練習がオンのとき表示されます。



合格記録表示

ソング： ☆
☆ ☆
☆☆
☆☆☆
合格ステップ数によって星の数は異なります。(30ページ)
ステップ： ☆

ソング (SONG)、
楽器 (VOICE)、
スタイル (STYLE) 表示

[ソング]、[楽器]、
[スタイル]ボタンを押すと表示されます。



音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置を表示します。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。コード辞書機能のときはコードの構成音を表示します。



- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などが表示されます。



小節 (MEASURE) 表示

ソングの小節番号が表示されます。

MEASURE 003

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。自動伴奏機能とコード辞書機能使用時には、コードの構成音が表示されます。



タッチレスポンスオン/オフ表示

タッチレスポンスがオンのとき表示されます。(44ページ)



リバーブオン/オフ (REVERB) 表示

リバーブがオンのとき表示されます。(43ページ)



スタイルオン/オフ (ACMP ON) 表示

スタイル(自動伴奏)がオンのとき表示されます。(20ページ)



スプリットオン/オフ (SPLIT) 表示

スプリットがオンのとき表示されます。(46ページ)



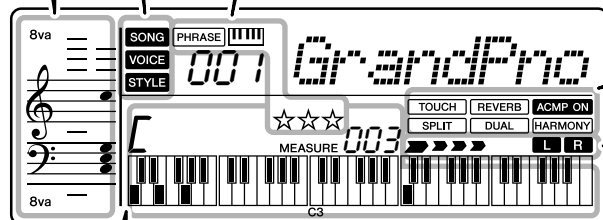
デュアルオン/オフ (DUAL) 表示

デュアルがオンのとき表示されます。(45ページ)



ハーモニーオン/オフ表示

ハーモニーがオンのとき表示されます。(42ページ)



ソング/録音トラック表示

ソング/録音トラックに関する情報を表示します。(37、51ページ)



- R 点灯：データがあります。
- R 消灯：データがないか、消音されています。
- ▲ R ▼ 点滅：録音トラックに選ばれています。

ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を矢印で点滅表示します。



ソングレッスン

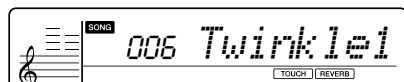
この楽器には、内蔵ソングを弾けるようになるためのレッスン機能があります。弾くコツを楽しく学べる「ソングマスター」と、弾くタイミングなどを学ぶ「お手本、タイミング、マイペース」、フレーズをくり返し練習できる「フレーズ練習」です。はじめて鍵盤に触れる方には、「ソングマスター」がおすすめです。

ソングマスター

ソングマスターでは、曲をマスターするために必要なフレーズを練習します。大事なポイントだけを取り出し(ステップ)で練習するので、1曲を効率よく学べます。弾き終わるたびに採点結果が表示され、60点以上で合格、次のステップへ進みます。内蔵曲004~102はすべて練習に使えますが、特に004~019の「わくわくピアニスト」カテゴリの曲は、それぞれのステップが曲仕立てになっており、伴奏つきで楽しく練習できます。

1 レッスンしたいソングを選びます

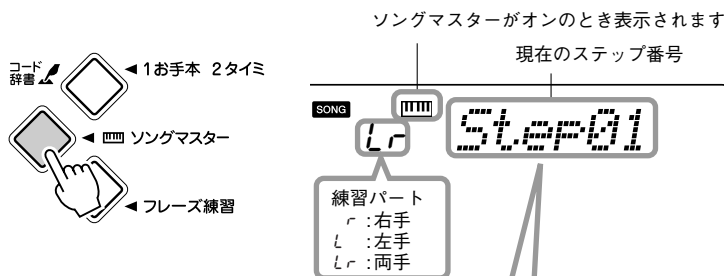
「わくわくピアニスト」から、006「きらきら星」(やさしい)を選んでみましょう。ソングの選び方は16ページをご参照ください。



・001~003のソングはレッスンできません。ソングマスターがオンのときこれらのソングを選ぶと、画面に「NoLesson」と表示されます。

2 ソングマスターをオンにします。

[ソングマスター]ボタンを押すと、ソングマスターがオンになり、画面には練習するステップの番号とパートが表示されます。



・練習するパートは、ステップごとにあらかじめ指定されています。



・総ステップ数は曲によって異なります。

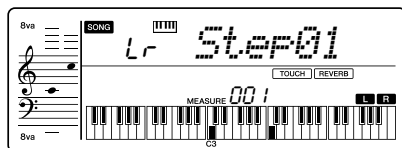
付属のソングブックに譜面が載っているので、これを見ながら練習しましょう。

- Step_01 はじめの一步 (最初の2小節)
- Step_02 おつぎの一步 (次の2小節)
- Step_03 はじめとおつぎ、一気に一步! (最初から4小節目まで)
- Step_04 さいごの一步! (えっ、もう最後!?)
- Step_05 さいごの一步、くり返す!
- Step_06 1曲とおして弾いてみよう!
- Step_07 特別企画・きらきら星スペシャル!

3 レッスンを始めましょう。

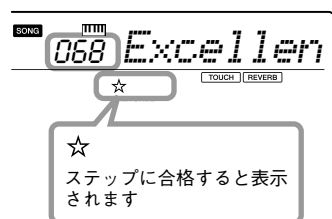
[スタート/ストップ]ボタンを押すとレッスンが始まります。

スタート/ストップ



カウント音が「カッ、コッ、カ」と鳴ったら弾き始めの合図ですので、曲に合わせて弾きましょう。画面には弾く音が表示されます。

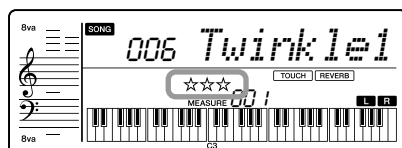
1ステップ弾き終わるごとに演奏が評価され、100点満点中の点数が画面に表示されます。60点以上のときは拍手が鳴り、次のステップへ自動的に進みます。



0~59点	同じステップに再挑戦です。自動的に同じステップが再生されます。
60~100点	合格です。次のステップに自動的に進みます。

ステップは[+]、[-]ボタンを押して先に進んだり、前に戻ることができます。

すべての曲には、1曲をとおして弾く仕上げのステップがあります。すべてのステップに合格するとソングマスターはオフになり、レッスンは終わります。



4 レッスンを終了します。

レッスンの途中でも、[ソングマスター]ボタンをもう一度押すとソングマスターがオフになり、レッスンは終了します。

NOTE

- ステップによっては、カウントがゆっくりになるものがあります。これは、該当ステップの前にリタルダンドやフェルマータがあるためです。

NOTE

- ここで[1 お手本 2 タイミング 3 マイベース]ボタンを何度か押して、31ページの「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイベース」のレッスンモードと組み合わせてレッスンすることもできます。組み合わせてレッスンした場合は採点はされますが、合格はしません。タイミングと組み合わせた時は、上手に弾けると「Timing is Nice」、マイベースと組み合わせた時は、上手に弾けると「Play key is Nice」と表示されます。31ページの機能をオフにして、ソングマスターのみに戻りたいときは、[1 お手本 2 タイミング 3 マイベース]ボタンを何度か押して画面にステップ番号を表示させると、選択中のステップが再開します。

NOTE

- 指定された練習パートが両手の場合、左手だけや右手だけでレッスンしても合格にはなりません。「L-Part is Nice」(左手パートは良く弾けました)などの評価のみが表示されます。

NOTE

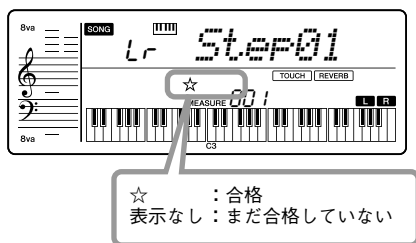
- 別のソングを選びたいときは、[ソング]ボタンを押すと画面に3秒間だけ現在選ばれているソング名が表示されますので、そのあいだに数字ボタンなどを使って選んでください。新しいソングを選ぶと、自動的にそのソングのまだ合格していない一番若い番号のステップが選ばれます。

合格結果の記録と消去

●記録

レッスンの結果は自動的に記録されますので、次回ステップやソングを選ぶと、前回の結果が画面に表示されます。画面上の☆を見れば、選んだステップやソングが合格済みかどうか、一目でわかります。

●ステップ選択時



●ソング選択時



●消去

この記録は消去できます。記録を消したいソングやステップを選んだ状態で[ソングマスター]ボタンを3秒以上押し、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。次回ソングやステップを選んでも、前回の結果は表示されません。



Cleared

NOTE

- ・ソングやステップが鳴っていると消去できませんので、ソングやステップが鳴っている場合は音を止めてください。

NOTE

- ・ソングの合格結果を消去すると、各ステップの記録もまとめて消去されます。

お手本、タイミング、マイペース

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンできます。レッスン方法は3段階です。コンピューターから楽器に転送したソング(SMFフォーマット0のみ)もレッスンに使えます。(60ページ参照)

レッスン方法

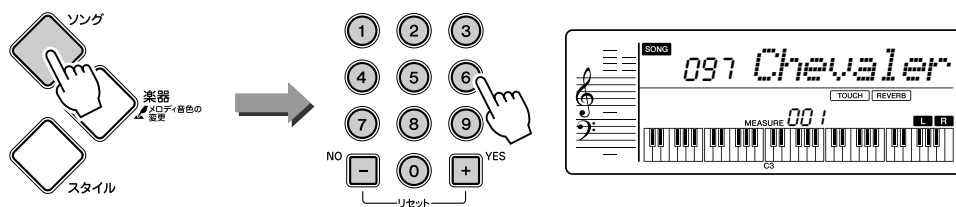
- 1 **お手本**お手本を聞いてメロディーやリズムを覚えます
- 2 **タイミング**ソングに合わせてタイミングよくメロディーやコード(和音)を弾きます
- 3 **マイペース**正しい音符を弾きます

1 レッスンしたいソングを選びます

ソングの選び方は16ページをご参照ください。
コンピューターから楽器へ転送したソングをレッスンに使いたいときは、ソング番号108以降から選びます。



・ユーザーソングはレッスンには使えません。



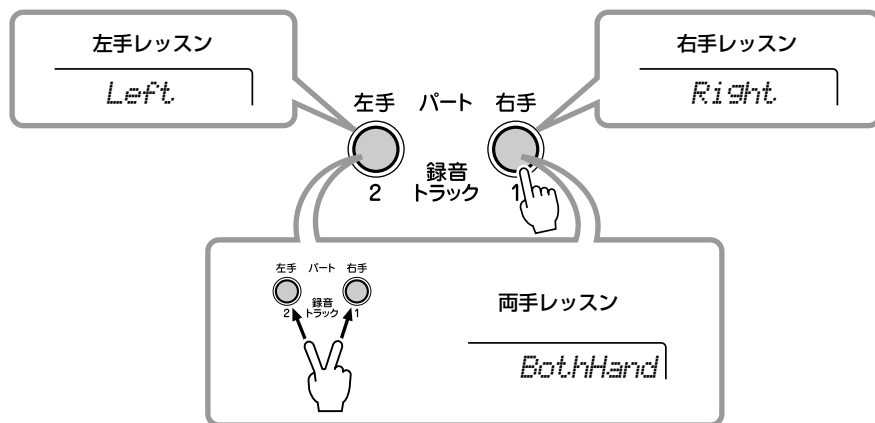
内蔵ソングは102曲ありますが、以下のソングは右手レッスン用のソングのため、左手および両手のレッスンはできません。

● 右手レッスン用のソング

ソング番号：020～050、071～076、079

2 レッスンしたいパートを選びます

右手のレッスンをしたいときは[右手]ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手]ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手]ボタンと[左手]ボタンを同時に押します。
画面には選んだパートが表示されます。



右手レッスン用ソングの左手パートを選んだときは、画面に「No LPart」と表示されます。これらのソングは左手のデータがないため、左手および両手レッスンはできません。

No LPart

NOTE

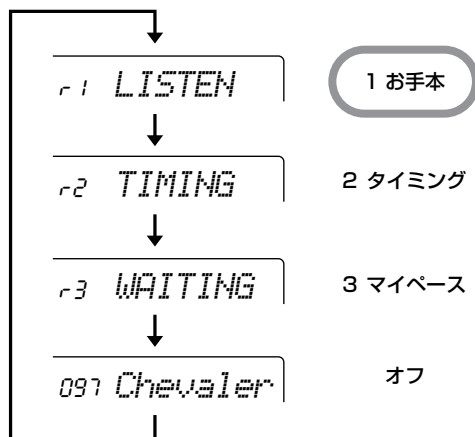
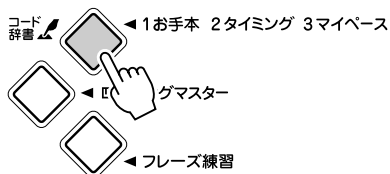
・コンピュータから転送したソングについては、左手パートがなくても「No LPart」の表示は出ません。

3 レッスン方法を選びます

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを押すたびに、レッスンモードは「1 お手本」→「2 タイミング」→「3 マイペース」→「オフ」→「1 お手本」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。ここでは「1 お手本」を選びましょう。

NOTE

・ソングのメロディー音色を変えた場合、音色によっては画面に表示される鍵盤位置がオクターブ単位でずれることがあります。



4 レッスンをはじめましょう

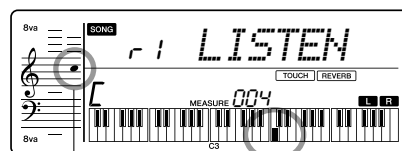
レッスン方法を選ぶと同時に、レッスン曲がスタートします。スタートすると、最初に弾く音が、画面に表示されます。表示に従って練習しましょう。

NOTE

- ・ソングレッスン中はデュアル音色とスプリット音色は使えません。
- ・スプリットポイントは、左手レッスンの場合「59(B2)」、左手コードレッスンの場合は「54(F#2)」に固定され、変更できません。

1 お手本

このレッスンでは鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えます。



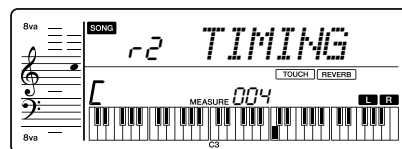
お手本メロディーの音符と鍵盤位置が表示されます



[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを押すと、「2 タイミング」がスタートします。

2 タイミング

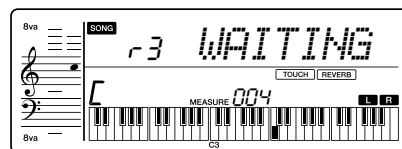
鍵盤を弾くタイミングをレッスンしましょう。タイミングさえ合っていれば、弾く鍵盤を間違えても正しいメロディー音やコード音が鳴ります。画面に表示される音符を弾きましょう。リズムに合わせてタイミングよく弾きます。



[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを押すと、「3 マイペース」がスタートします。

3 マイペース

正しい音を弾くレッスンをしましょう。画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待っていてくれます。画面に表示される音符を弾きましょう。正しい鍵盤を押さえると、次に押さえる音符と鍵盤位置が表示されます。



レッスン中でも、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを押して「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」を切り替えられます。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。



採点

「2 タイミング」、「3 マイペース」で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。

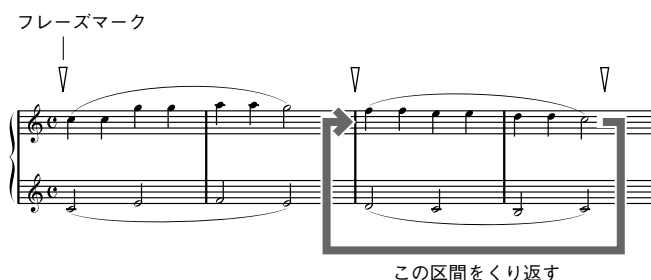
その結果は4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で表示されます。

OK
Good
Very Good!
Excellent!

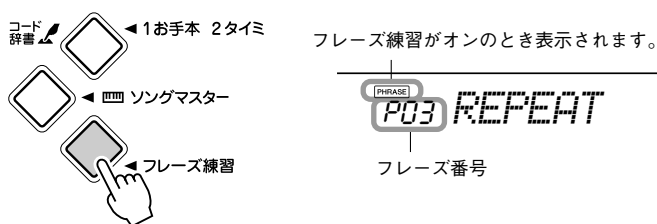
フレーズ練習

内蔵曲にはフレーズマークが入っているので(ソング番号001~003は除く)、フレーズ番号を指定して、そのフレーズだけ繰り返し再生させることができます。このとき自分の練習したい部分をミュート(消音)しておくと、消音した部分を自分で弾いて練習することができます。

また、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを何度か押して、31ページの「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」のレッスンモードと組み合わせて練習することもできます。



ソングを再生させ、くり返したいフレーズのところで[フレーズ練習]ボタンを押します。対応するフレーズ番号が画面に表示され、そのフレーズがくり返し再生されます。[+]、[-]ボタンで好きなフレーズ番号を指定できます。くり返しを解除するときは[フレーズ練習]ボタンをもう一度押すと、そのまま通常の再生を続けます。



NOTE

- ・フレーズをくり返す機能はソングマスターがオンときは使えませんので、あらかじめソングマスターをオフにしておいてください。
- ・ソングを変更したいときは、フレーズ練習モードをオフにしてから選んでください。

NOTE

- ・31ページの機能と組み合わせてレッスンした場合は採点されません。レッスンモードをオフにしたいときは、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを何度か押して画面にフレーズ番号を表示させてください。

くり返しの範囲を変える

フレーズのくり返し中に、[ABリピート]ボタンを使って、くり返すフレーズの範囲を変えられます。くり返し中に[+]、[-]ボタンで好きなフレーズ番号を選び、A点にしたいフレーズで[ABリピート]ボタンを押し、B点にしたいフレーズでもう一度[ABリピート]ボタンを押すと、AB間がくり返し再生されます。画面には「A-B REP」と表示されます。

フレーズのABリピートの設定を取り消すときは、[ABリピート]ボタンを押します。画面には「REPEAT」と表示され、解除した時点で選ばれているフレーズのみがくり返し再生されます。

NOTE

- ・A点だけを指定すると曲の終了位置が自動的にB点になり、A点から曲の最後までがくり返し再生されません。

弾きたい曲に合った設定をしよう

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

1 [ミュージックデータベース] ボタンを押します



00 | *AlvFever*

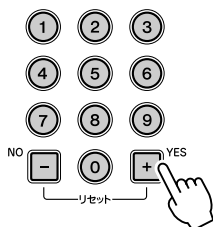
画面にミュージックデータベース名が表示されます。

2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

パネルに印刷されたカテゴリー名を参考に選びましょう。たとえばジャズを弾きたいときは、「スイング&ジャズ」の047~056のどれかを選びます。



・ミュージックデータベースリスト(72ページ)もご参照ください。



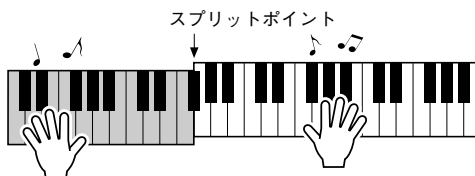
ミュージックデータベース

001~ ポップス
011~ ロック
019~ ダンス
028~ バラード
039~ リズム&ブルース
047~ スイング&ジャズ
057~ イージーリスニング
072~ ラテン
081~ カントリー
086~ ボールルーム
091~ 100 トラディショナル

05 | *MoonLit*

3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(47ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については25ページを参照してください。

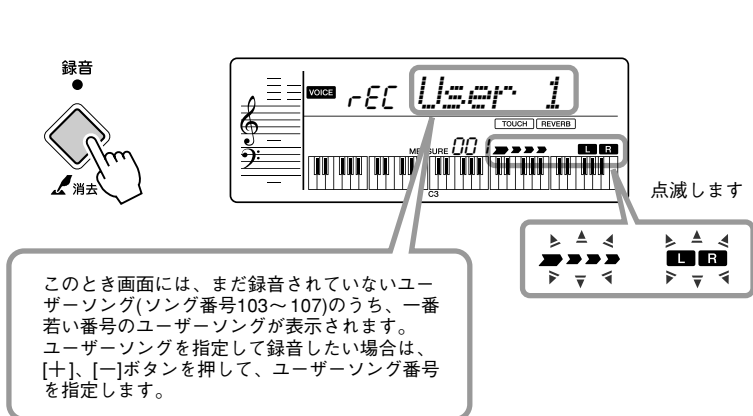


ストップさせたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

演奏を録音してみよう

自分の演奏を、ユーザーソング(User 1~5:ソング番号103~107)として5曲まで録音できます。ユーザーソングとは、録音を入れるためのソングの入れものです。スタイル(コード変更含む)を鳴らして、自分の演奏と一緒に録音することもできます。

1 [録音] ボタンを押します



NOTE

- 録音容量:ユーザーソング1曲には、約10,000の音符数あるいは約5,500のコード数が録音できます。

NOTE

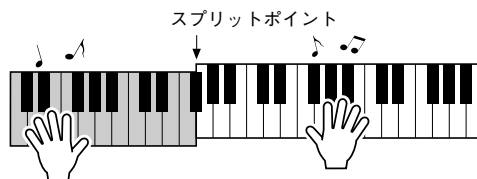
- [録音]ボタンを押したあとは、スタイルのオン/オフはできません。

録音したいユーザーソングを選んだあと、スタイルがオンであれば、[スタイル]ボタンを押してスタイルを選ぶことができます。

録音開始をやめたいときは、もう一度[録音]ボタンを押します(L R)点滅がストップ)。

2 録音を始めましょう

鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。



スタイルがオンの状態でスプリットポイントより左側の鍵盤を弾くとスタイルが鳴り始め、自分の演奏と一緒に録音されます。

スタイルがオフの状態で弾くと、自分の演奏だけが録音されます。

注意

- ユーザーソングがすべて録音済みの場合
User 1(ソング番号103)が自動的に選ばれます。この場合の録音は上書き録音(すでに録音しているトラックのデータを消して新しく録音する)になりますので、大切なデータを消さないようご注意ください。

3 録音をストップします

[スタート/ストップ]ボタンを押すと録音がストップし、ユーザーソングに書き込まれます。(Writing!表示)

今録音した演奏を聞くには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

- スタイルと一緒に録音するには、スタイルをオン(20ページの手順4)にしたあと手順どおり録音します。

ACMP ON (ACMP ON点灯)

- 自分の演奏だけ録音するには、スタイルをオフにしたあと手順どおり録音します。

ACMP ON (ACMP ON消灯)

注意

- ・“Writing!”表示中に電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。データが失われます。

NOTE

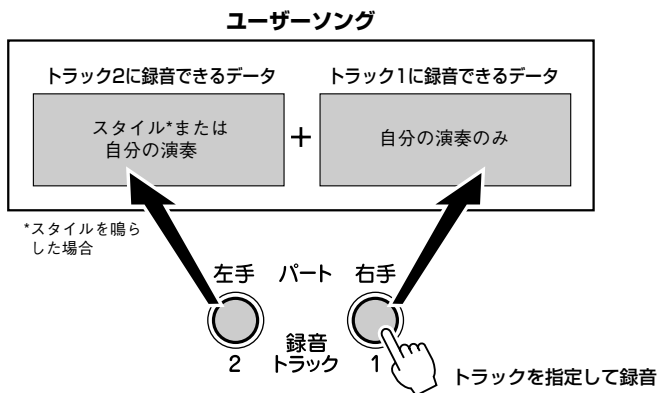
- ・ユーザーソングは、Musicsoft Downloaderというアプリケーションソフトを使って、コンピューターにバックアップすることができます。(62ページ参照)

トラックごとに録音する

ユーザーソングはトラック1とトラック2からできています。このトラックを指定して別々に録音できます。

トラック録音について

トラックを指定して録音をスタートすると、トラック別に上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)できます。(下図参照)



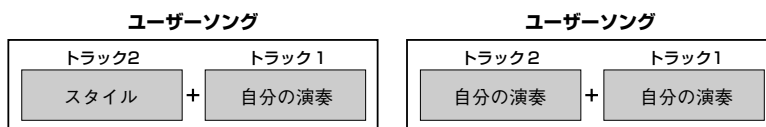
NOTE

- ・前ページの手順で録音すると、トラック1に自分の演奏、トラック2にスタイル(スタイルを鳴らした場合は)が入ります。

NOTE

- ・メトロノーム音、リバーブレベル、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- ・以下の設定やボタンは録音手順に入ったあとは変更できないか、変更できても録音されません。
スタイル オン/オフ、スプリットポイント、リバーブタイプ、コーラスタイプ、ハーモニータイプ、[機能]ボタン、[グランドピアノ]ボタン

トラック1には自分の演奏のみ録音できます。
トラック2にはスタイルか自分の演奏のどちらかを録音できるので、下図のような構成のユーザーソングが作れます。



トラックを指定して録音する

1 録音したいデータによって、スタイルをオンかオフにします

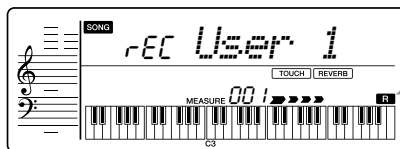
スタイルを録音したいときはスタイルをオン(ACMP ON点灯)、自分の演奏を録音したいときはスタイルをオフ(ACMP ON消灯)にします。

2 録音したいトラックを指定します

スタイルを録音したいときはトラック2を指定してください。自分の演奏を録音したいときは、どちらのトラックを指定してもかまいません。

●トラック1に録音する場合

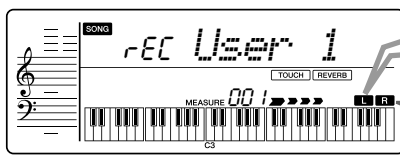
[録音]ボタンを押しながら[録音トラック1]ボタンを押します。



トラック1が選ばれている状態です

●トラック2に録音する場合

[録音]ボタンを押しながら[録音トラック2]ボタンを押します。



トラック2が選ばれている状態です

録音データがあるとき点灯します。
データがないときと、ミュート(51ページ)してデータを
暗らさないようにしたときは消灯します

3 [+], [-]ボタンを押して、録音したいユーザーソングの番号を選びます

rEC User 3

トラック2にスタイルを録音する場合は、ここで[スタイル]ボタンを押してスタイルを選びます。

4 録音を始めましょう

37、38ページの手順2、3を行ないます。

スタイルを録音するときはスプリットポイントより左側を弾きます。
自分の演奏を録音するときは、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

NOTE

- ・トラックを指定せずに録音すると、トラック1、2とも新しいデータで上書き録音されてしまいますので、ご注意ください。
- ・トラック1を指定したとき、画面にLとRが両方点滅した場合は、スタイルがオンのままトラック1を指定しています。自分の演奏を録音したいときは[録音トラック2]ボタンを押してLの点滅をストップさせます。スタイルを録音したいときは[録音]ボタンを押して録音開始をキャンセルし、もう一度ははじめからやり直します。

NOTE

- ・リズムだけ録音したいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押してリズムだけスタートさせ、[イントロ/エンディング/rit.]ボタンや[メイン/フィルイン]ボタンを押してセクションを入れたり切り替えたりしてください。
- ・録音済みのトラックを再生しながら(トラック表示点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示消灯)、他のトラックを録音することもできます。

ユーザーソングの消去

録音済みのユーザーソングを消去します。



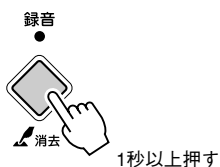
・ユーザーソングのトラックごとの消去はできません。

- 1 [ソング] ボタンを押して、数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、消去したいユーザーソングの番号を選びます

103 User 1

- 2 [録音] ボタンを1秒以上押します

ソングを消去する画面になります。

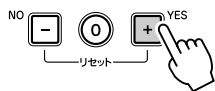


YES ClrUser1

ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO] ボタンを押します。

- 3 [+ / YES] ボタンを押します

ソングを消去してよいか確認するメッセージが表示されます。

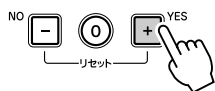


YES Sure?

ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO] ボタンを押します。

- 4 消去するときは、もう一度、[+ / YES] ボタンを押します

消去中の画面が表示され、ソングが消去されます。



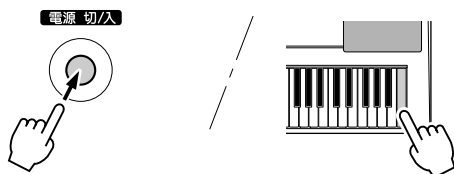
Writing!

初期化

初期化の方法

この楽器の設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻せます。初期化すると、すべてのデータが消えてしまいますので、大切なデータはあらかじめコンピューターに保存しておきましょう。

鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れると、楽器は初期設定に戻ります。



⚠ 注意

- ・初期化するとユーザーソングと、スタイル番号107に登録されたスタイルファイルも消去されます。

コンピューターから転送されたファイルだけは初期化では消去できませんので、「ファイルの削除」を行なってください。

●バックアップされる内容

- ・ユーザーソング
- ・スタイル番号107に登録されたスタイルファイル
- ・タッチレスポンスオン/オフ
- ・ソングとステップの合格記録
- ・機能設定：チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、デモキャンセル、パネルサステイン

上記のデータは、自動的にバックアップされ、電源を切ってもデータは消えません。ただし初期化により消去されますので、必要に応じて Musicsoft Downloader でコンピューターに保存しましょう。詳しくは62ページの「PSR-E323からコンピューターへファイルを転送する」をご参照ください。

ファイルの削除

コンピューターから本体内部メモリーに転送したソングデータとスタイルファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[電源 切/入]スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



⚠ 注意

- ・「ファイルの削除」を行なうと、購入した有料のソングデータやスタイルファイルも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じて Musicsoft Downloader (62ページ)でコンピューターに保存しましょう。

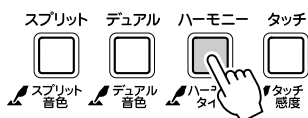
楽器音に関する設定

ハーモニーをつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

1 [ハーモニー] ボタンを押してハーモニーをオンにします。

ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。

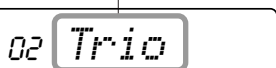


NOTE

・ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

2 [ハーモニー] ボタンを1秒以上押します。「HarmType」と表示されたあと、画面にハーモニータイプが表示されます。

現在のハーモニータイプ



NOTE

- ・[機能] ボタンを何度か押してハーモニータイプを選ぶ画面に入ることができます。
- ・コード辞書機能を使用しているときは、ハーモニーは使えません。

3 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、ハーモニータイプを選びます。

ハーモニータイプは、73ページのハーモニータイプリストにのっています。

ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下記の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。

ハーモニー音量の調節は、56ページの機能設定で行ないます。

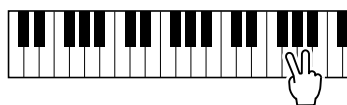
● タイプ別鳴らしかた

● ハーモニータイプ01～05



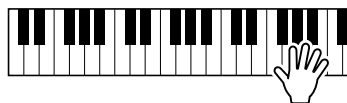
スタイルをオン(20ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

● ハーモニータイプ06～12(トリル)



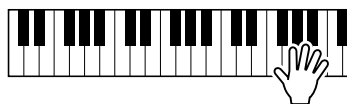
鍵盤を2つ押さえ続ける

● ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

● ハーモニータイプ20～26(エコー)



鍵盤を押さえ続ける

NOTE

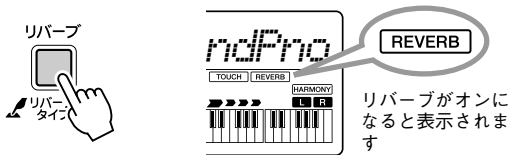
- ・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。
- ・スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。

リバーブ(残響効果)をつける

ホールや室内で弾いたときのようなリバーブをつけて演奏できます。

リバーブのつけかた

[リバーブ] ボタンを押してリバーブをオンにします。リバーブは通常オンになっています。鍵盤を弾くとリバーブがつきます。リバーブをつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



リバーブタイプを選ぶ

リバーブオンのときスタイルやソングを選ぶと、いちばん合うリバーブが自動的に選ばれますが、リバーブのタイプを選ぶこともできます。

- 1 [リバーブ] ボタンを1秒以上押します。「Reverb」と表示されたあと、リバーブタイプが表示されます。



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、リバーブタイプを選びます。

リバーブタイプは73ページのリバーブタイプリストにのっています。

リバーブレベル(リバーブをどれだけかけるか)の調節は、56ページの機能設定で行ないます。



・[機能]ボタンを何度か押してリバーブを選ぶ画面に入ることができます。

コーラスをつける

演奏音に広がりやうねりをもたせることができます。スタイルやソングを選ぶと、楽器にいちばん合うコーラスが自動的に選ばれますが、自分で選ぶこともできます。

- 1 画面にコーラスタイプの項目「Chorus」が表示されるまで、[機能]ボタンを何度か押しします。「Chorus」と数秒表示されたあと、コーラスタイプが表示されます。



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、コーラスタイプを選びます。

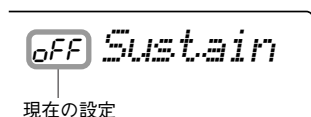
コーラスタイプは73ページのコーラスタイプリストにのっています。

メイン、デュアル、スプリット音色に対するコーラスセンドレベル(コーラスをどれだけかけるか)の調節は、56ページの機能設定で行ないます。

パネルサステイン(余韻)をつける

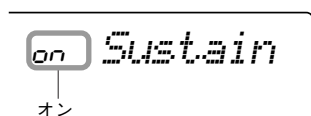
演奏音に余韻をつけられます。

- 1 画面にパネルサステインの項目「Sustain」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。



- 2 **[+]** ボタンを押して、パネルサステインをオンにします。

パネルサステインがオンのとき鍵盤を弾くと、音に余韻が加わります。
 パネルサステインをつけたくないときは**[-]** ボタンを押してオフにします。

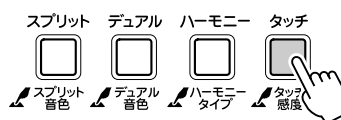


NOTE

- ・フットスイッチ(別売)でつけるサステインについては9ページ「フットスイッチを使う」をご参照ください。

鍵盤を弾く強さで音量を変える (タッチレスポンス)

タッチレスポンスのつけかた



[タッチレスポンス] ボタンを押してタッチレスポンスをオンにすると、鍵盤を弾く強さで音量を変えることができます。

タッチレスポンスは通常オンになっています。

[タッチレスポンス] ボタンをもう一度押すとオフになります。タッチレスポンスをオフにすると鍵盤を弾く強さに関係なく同じ音量で鳴ります。

NOTE

- ・オルガンなど一部の楽器音は、タッチレスポンスアイコンは表示されてもタッチレスポンスは機能しません。

タッチ感度を設定する

タッチレスポンスが「オン」のときのタッチ感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合)を設定することができます。

感度は3段階(1~3)から選べます。

設定値が大きくなるほど、弾く強さによる音量変化がつけやすくなります。

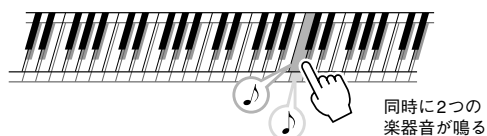
- 1 **[タッチレスポンス]** ボタンを1秒以上押します。「TouchSns」と表示されたあと、タッチ感度が表示されます。



- 2 数字ボタン**[0]~[9]**や、**[+]**、**[-]**で、感度を設定します。

2つの楽器音を重ねて弾いてみよう (デュアル)

12ページで選んだ鍵盤の楽器音に、もう一つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。この新しく重ねる楽器音をデュアル音色といいます。

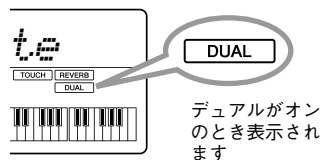


デュアル音色を重ねて弾く

[デュアル] ボタンを押して、デュアルをオンにします。

オンのとき鍵盤を弾くと、メイン音色とデュアル音色が同時に鳴ります。

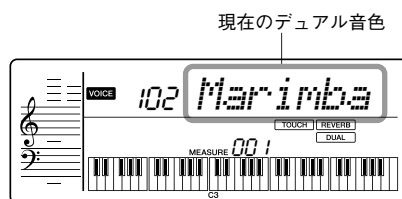
デュアル音色を重ねたくないときは、もう一度ボタンを押してオフにします。



デュアル音色を選ぶ

デュアルをオンにするだけで、そのときの鍵盤の音(メインの音色)に一番あうデュアル音色が自動的に選ばれますが、自分で選ぶこともできます。

- 1 [デュアル] ボタンを1秒以上押します。画面に「D.Voice」と数秒表示されたあと、デュアル音色が表示されます。

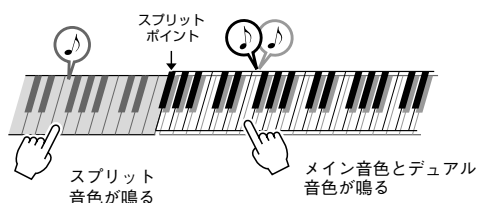


・ [機能] ボタンを何度か押してデュアル音色を選ぶ画面に移動し、デュアル音色を選ぶこともできます。

- 2 デュアル音色を選びます。
数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、重ねたい楽器音の番号を選びます。楽器音と番号は64ページの楽器リストにあります。

右手と左手でちがう楽器音で弾いてみよう(スプリット)

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤でちがう楽器音を鳴らせます。右側の鍵盤で鳴る音をメイン音色とデュアル音色、左側の鍵盤で鳴る音をスプリット音色といいます。

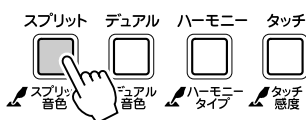


スプリット音色で弾く

[スプリット] ボタンを押して、スプリットをオンにします。

オンのとき左側の鍵盤を弾くと、スプリット音色が鳴ります。

スプリット音色を鳴らしたくないときは、もう一度ボタンを押してオフにします。

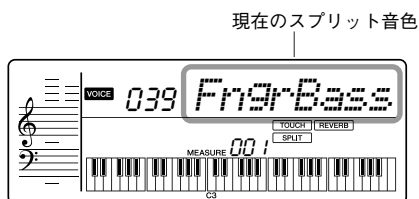


・スプリットポイントの位置は変えられます(47ページ参照)

スプリット音色を選ぶ

自分で好きなスプリット音色を選びたいときは、次の手順で選びます。

- 1 [スプリット] ボタンを1秒以上押します。画面に「S.Voice」と数秒表示されたあと、スプリット音色が表示されます。

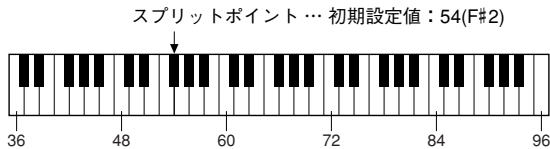


・[機能] ボタンを何度か押してスプリット音色を選ぶ画面に移動し、スプリット音色を選ぶこともできます。

- 2 スプリット音色を選びます。数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、好きな楽器音の番号を選びます。楽器音と楽器番号は64ページの楽器リストにのっています。

スプリットポイントの変更

スプリットポイントの位置を変更できます。



上図のとおり、初期設定は54(F#2)ですが、演奏しやすい位置に変更できます。

スプリットポイントの位置を変えると、スプリット音色の鳴る範囲や自動伴奏鍵域の範囲も変わります。

- 1 画面にスプリットポイントの項目「SplitPnt」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。

現在のスプリットポイントの設定値 スプリットポイント



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、スプリットポイントの位置を変更します。



・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「54(F#2)」に戻ります。

手弾き音の音量を変える

ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。

メイン音色、デュアル音色、スプリット音色ごとに音量を変えられます。

- 1 画面に目的の音色の音量項目が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。

メイン音色音量は「M.Volume」、デュアル音色音量は「D.Volume」、スプリット音色音量は「S.Volume」を選びます。

100 M. Volume

- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、音量の値を変更します。

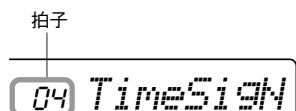


・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。初期設定値は楽器音によって異なります。

メトロノームの拍子と1拍の長さを設定する

ここでは3/4を設定してみましょう。

- 1 [メトロノーム] ボタンを1秒以上押して、拍子の項目「TimeSigN」を表示させます。画面にメトロノームの拍子が表示されます。

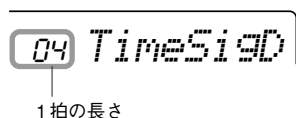


- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、拍子を選びます。
1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
60拍子まで設定できます。ここでは3を選びます。



・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

- 3 [機能] ボタンを何度か押して、1拍の音符の項目「TimeSigD」を画面に表示させます。画面に1拍の音符が表示されます。



- 4 [+]、[-] ボタンを押して、音符を選びます。2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは4を選びます。
メトロノームを鳴らして確認してみましょう。

メトロノームの音量を設定する

- 1 画面にメトロノーム音量の項目「MetroVol」が表示されるまで、[機能] ボタンを何度か押しします。



- 2 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、メトロノームの音量を設定します。

音の高さを変える(オクターブ)

メイン音色、デュアル音色、スプリット音色ごとに音の高さをオクターブ単位で変えられます。

- 1 画面に目的の音色のオクターブ項目が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。

メイン音色は「M.Octave」、デュアル音色は「D.Octave」、スプリット音色は「S.Octave」を選びます。

現在のオクターブ設定値



- 2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、オクターブの値を変更します。



・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「0」に戻ります。

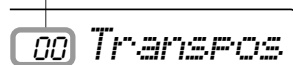
音の高さを変える(トランスポーズ)

楽器全体の音の高さを半音単位で変えます。

弾く鍵盤を変えずに、ほかの楽器や歌う人の声の高さに半音単位でキー(調)を合わせることができます。

- 1 画面にトランスポーズの項目「Transpos」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。

現在のトランスポーズ設定値



- 2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、トランスポーズの値を-12~+12(単位:半音、±1オクターブ)の範囲で設定します。



・ドラムキット(楽器番号109~121)の音の高さは変えられません。
 ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。

音の高さを微調整する (チューニング)

楽器全体の音の高さを微調整します。チューニングの単位は1セントです。(100セント=半音)

- 1 画面にチューニングの項目「Tuning」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。

現在のチューニング設定値



- 2 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、チューニングの値を-100~+100(単位：セント)の範囲で設定します。

NOTE

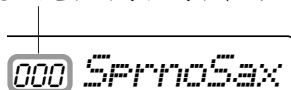
- ・ドラムキット(楽器番号109~121)の音の高さは変えられません。
- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。

楽器音を自動的に選ぶ (ワンタッチセッティング)

スタイルやソング(内蔵ソング/コンピューターから転送したソング)を鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソングに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

- 1 **[楽器]** ボタンを押したあとに、数字ボタン[0]や、[+]、[-]を押して、楽器番号「000」を選びます。

表示させるとワンタッチセッティングがオンになります



これでワンタッチセッティングがオンになりました。
「000」以外の楽器音を選ぶとワンタッチセッティングはオフになります。

ソングを鳴らすときの機能

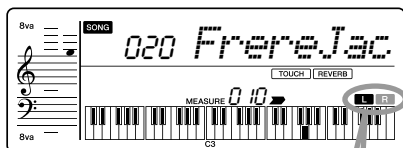
ミュート(消音)

ソングはいくつかのトラックでできています。ソングを再生中にトラック1かトラック2をミュートすることができます。

聞きたいパートのトラックだけ再生したり、弾きたいパートをミュートして、もう1つのパートを再生しながらミュートしたパートを自分で弾いて練習することができます。

- ソング再生中に[録音トラック 1] ボタンを押すと、トラック1の演奏がミュートされます。
- ソング再生中に[録音トラック 2] ボタンを押すと、トラック2の演奏がミュートされます。

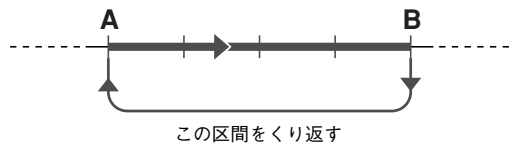
ソング再生中、ミュートしたトラックのボタンをもう一度押すか、別のソングを選ぶと、ミュートは解除されます。



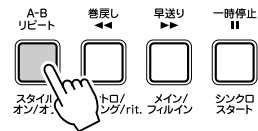
演奏データがあると点灯
ミュートするか、演奏データがないと消灯

ソングの一部をくり返して聞く

ソングの一部分「A(リピートの始まり)」、「B(リピートの終わり)」を設定して、その間の演奏をくり返し再生させます。



- 1 ソングを再生しながら、A点にしたいポイントで[ABリピート] ボタンを押し、B点にしたいポイントでもう一度[ABリピート] ボタンを押します。A-B間がくり返し再生されます。



A-b REPEAT

NOTE

- くり返しの設定は小節単位で行ないます。
- 停止中でも[巻戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- 開始位置「A」を曲の先頭に設定したい場合、ソングをスタートする前に[ABリピート]ボタンを押します。

くり返しの設定を取り消すときは、[ABリピート] ボタンを押します。画面には「OFF REPEAT」と表示されます。

くり返し練習(再生)中に設定を取り消すと、そのまま通常の再生を続けます。

NOTE

- ソング番号を変えると、くり返しはキャンセルされます。
- スタイルに移ると、くり返しはキャンセルされます。

ソング音量

ソングを鳴らしながら鍵盤を弾く場合、ソングの音量を変更することで、鍵盤演奏とのバランスをとります。

- 1 [ソング] ボタンを押します。
- 2 画面にソング音量の項目「SongVol」が表示されるまで、[機能] ボタンを何度か押します。

現在のソング音量の値



- 3 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、ソング音量の値を変えます。

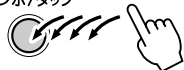


・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

自分でカウントをとってスタート

ソングを選んだあと、4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ]ボタンを叩くと、そのテンポでソングがスタートします。ソング再生中は、2回叩くとテンポが変わります。

テンポ/タップ



ソングのメロディー音色を変更する

ソングのメロディー音色を、好きな楽器音色に変えて鳴らすことができます。



・ユーザーソングのメロディー音色は変えられません

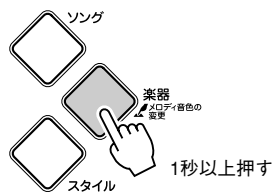
- 1好きなソングを選んで、鳴らします。
15ページの「ソングを鳴らしてみよう」をご参照ください。
- 2好きな楽器音を選びます。
[楽器] ボタンを押し、数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、好きな楽器音を選びます。



鍵盤を弾くと選んだ楽器音が鳴るので、聞いてみましょう。

手順の途中でソングがストップした場合は、[スタート/ストップ] ボタンを押してもう一度鳴らしておきます。

- 3 [楽器] ボタンを1秒以上押します。
「SONG MELODY VOICE」と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。



スタイル再生に関する機能

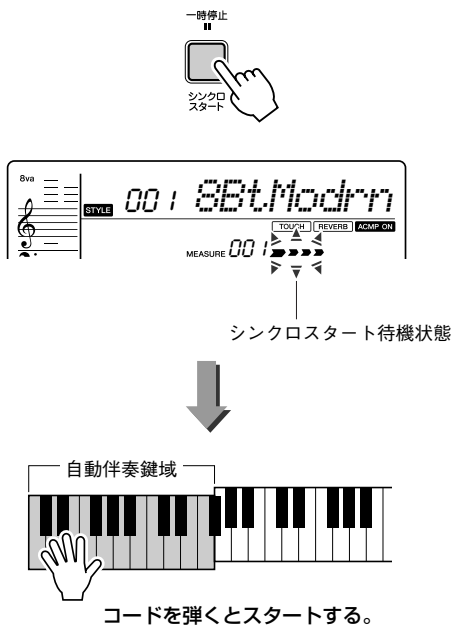
スタイルのいろいろなスタート方法

いずれの場合も、[スタイルオン/オフ]ボタンを押してスタイルをオンにしたあとに、操作します。

■コードを弾くとスタート(シンクロスタート)

自動伴奏鍵域でコードを弾くと同時にスタイルがスタートする機能です。

[シンクロスタート]ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。自動伴奏鍵域でコードを弾くと、スタイルがスタートします。



シンクロスタート機能は、スタイルがスタートすると解除されます。

NOTE

- ・スタイル演奏中もう一度[シンクロスタート]ボタンを押すと、すぐにスタイルがストップし、再びシンクロスタート待機状態になります。

■自分でカウントをとってスタート

スタイルを選んだあと、4拍子なら4回、3拍子なら3回、カウントをとるように[テンポ/タップ]ボタンを叩くと、そのテンポでスタイルのリズムだけがスタートします。自動伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



スタイル音量の設定

スタイルを鳴らすときの音量を設定できます。スタイルを鳴らして自分も演奏するときは、スタイル音量を設定してバランスをとります。

- 1 [スタイル]ボタンを押します。
- 2 画面にスタイル音量の項目「StyleVol」が表示されるまで、[機能]ボタンを何度か押します。

現在のスタイル音量の値



- 3 数字ボタン[0]~[9]や、[+]、[-]を押して、スタイル音量の値を変えます。

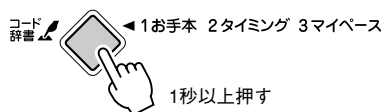
NOTE

- ・[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

コード辞書でコードを調べる

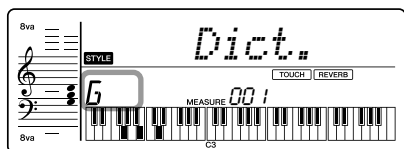
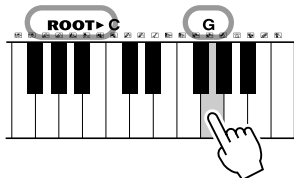
コード名がわかっている、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

- 1** [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを1秒以上押します。画面に「Dict.」と表示されます。

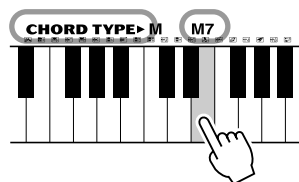


Dict.

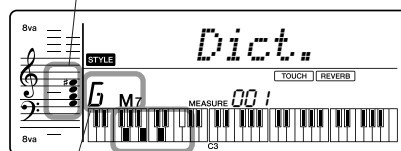
- 2** たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上に書かれた「ROOT▶」から「G」の鍵盤を押します（音は鳴りません）。設定されたルート音が画面に表示されます。



- 3** 鍵盤の上に書かれた「CHORD TYPE▶」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます（音は鳴りません）。設定されたコード（ルート音+コードタイプ）の押さえ方が、画面に譜面表示と鍵盤イラストで表示されます。



調べたコードの音符



調べたコードのコード名

調べたコードの押さえ方

[+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：
Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

- 4** 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

スタイルファイルの登録

この楽器には106個のスタイルが内蔵されていますが、インターネットで手に入れたスタイルファイル(拡張子.styのみ)なども、楽器のスタイル番号107に登録することで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

スタイルファイルの登録機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておく必要があります。転送の詳しい手順については60ページ「PSR-E323とコンピューターの間でデータを送受信する」をご覧ください。

ここでは、すでにコンピューターから楽器内に転送されたスタイルファイルを、スタイル番号107に登録する手順をご説明します。

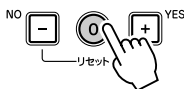
- 1** **【機能】** ボタンを何度か押して、スタイルファイル登録の項目「StyleReg」を表示させます。

StyleReg

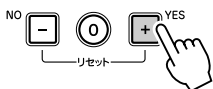
2秒後、登録可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、[+]、[-]ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選べます。

- 2** 登録を実行します。
目的のスタイルファイルを表示させた状態で、数字の[0]ボタンを押します。



- 3** 登録実行の確認を求めるメッセージが表示されますので、[+ / YES]ボタンを押して、ロードを実行します。



機能設定

[機能] ボタンを使って、楽器音の調整や、外部機器と接続するときの設定などを行ないます。

項目を選んで値を変える

設定できる項目は34個あります。

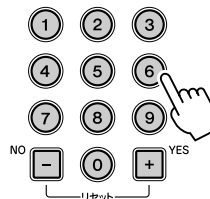
- 設定したい項目の画面表示が出るまで、**[機能] ボタンを何度か押します**
[機能] ボタンを押すたびに、34個の項目が順番に画面に表示されます。



項目の説明と画面表示は56～57ページの機能設定リストにあります。

- 数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、値を設定します

ON/OFF設定やPCモード設定を行なうときは、[+]、[-]ボタンを使います。



NOTE

・設定値が数字の場合は、[+]、[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。

●機能設定リスト

項目	画面表示	設定値	内容
スタイル音量	StyleVol	000～127	スタイルの再生音量を設定
ソング音量	SongVol	000～127	ソングの再生音量を設定
トランスポーズ	TransPos	-12～00～12	楽器の音の高さを半音単位で設定
チューニング	Tuning	-100～000～100	楽器の音の高さをセント単位で設定
スプリットポイント	SplitPnt	000～127 (C-2～G8)	楽器のメイン音色とスプリット音色の境目を設定 自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます
タッチ感度	TouchSns	1 (Soft) 2 (Medium) 3 (Hard)	鍵盤を弾く強さによる音量変化の割合を設定
スタイルの登録	StyleReg	001～nnn	スタイルファイルを登録します
メイン音色音量	M. Volume	000～127	メイン音色の音量を設定
メイン音色のオクターブ	M. Octave	-2～0～2	メイン音色の音の高さをオクターブ単位で設定
メイン音色のコーラスセンドレベル	M. Chorus	000～127	メイン音色にどれだけコーラスをかけるか設定

項目	画面表示	設定値	内容
デュアル音色	<i>D.Voice</i>	001~482	デュアル音色の楽器音を設定
デュアル音色音量	<i>D.Volume</i>	000~127	デュアル音色の音量を設定
デュアル音色のオクターブ	<i>D.Octave</i>	-2~0~2	デュアル音色の音の高さをオクターブ単位で設定
デュアル音色のコーラスセンドレベル	<i>D.Chorus</i>	000~127	デュアル音色にどれだけコーラスをかけるか設定
スプリット音色	<i>S.Voice</i>	001~482	スプリット音色の楽器音を設定
スプリット音色音量	<i>S.Volume</i>	000~127	スプリット音色の音量を設定
スプリット音色のオクターブ	<i>S.Octave</i>	-2~0~2	スプリット音色の音の高さをオクターブ単位で設定
スプリット音色のコーラスセンドレベル	<i>S.Chorus</i>	000~127	スプリット音色にどのくらいコーラスをかけるか設定
リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	リバーブタイプを設定します。10はリバーブオフ。 リバーブタイプリスト参照(73ページ)
リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	リバーブのかかり具合を設定。
コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1~5	コーラスタイプを設定。5はコーラスオフ。 コーラスタイプリスト参照(73ページ)
パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	メイン、デュアル、スプリット音色に常にサステイン(音の余韻)をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定
ハーモニータイプ	<i>HarmType</i>	01~26	ハーモニータイプを設定。 ハーモニータイプリスト参照(73ページ)
ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	ハーモニータイプ1~5が選ばれているときの、ハーモニー音量を設定
PC設定	<i>PC mode</i>	OFF/PC1/PC2	外部MIDI機器と接続するときのMIDI設定を、一括で切り替える。(59ページ)
ローカル	<i>Local</i>	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定
外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	この楽器のクロックを外部クロックで動作させる(ON)かさせない(OFF)かを設定
イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	[+ /YES]ボタンを押すとこの楽器のパネル設定をコンピューターに送信
メトロノーム(分子)	<i>TimeSigN</i>	00~60	メトロノームの拍子を設定
メトロノーム(分母)	<i>TimeSigD</i>	2分音符、 4分音符、 8分音符、 16分音符	メトロノームの1拍の音符の長さを設定
メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000~127	メトロノームの音量を設定
レッスンの右手パート	<i>R-Part</i>	01~16	コンピューターから転送したソングをレッスンにつかうとき、右手パートとして再生させるチャンネルを設定。 62ページ「転送したソングファイルレッスンに使うには」を参照。
レッスンの左手パート	<i>L-Part</i>	01~16	コンピューターから転送したソングをレッスンにつかうとき、左手パートとして再生させるチャンネルを設定。 62ページ「転送したソングファイルレッスンに使うには」を参照。
デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	オン(ON)にすると[デモ]ボタンを押してもソングは鳴りません。オフ(OFF)にすると鳴ります。

MIDI機器の接続

この楽器にはMIDI端子がついています。MIDI機能の活用により音楽の幅を広げることができます。

MIDIって何？

MIDI(ミディ)とは、電子楽器間で演奏情報のやりとりをすることができる世界共通の規格です。MIDI端子のある電子楽器同士をMIDIケーブル(別売)を使ってつなげることで、楽器間のさまざまな演奏情報や設定情報などの送受信ができ、より高度な演奏が可能になります。



⚠ 注意

- 外部機器を接続する場合は、PSR-E323の電源を切った状態で接続してください。その後、最初にPSR-E323、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときは、最初に外部機器、次にPSR-E323の順に行ってください。

NOTE

- MIDIケーブルは15mが限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

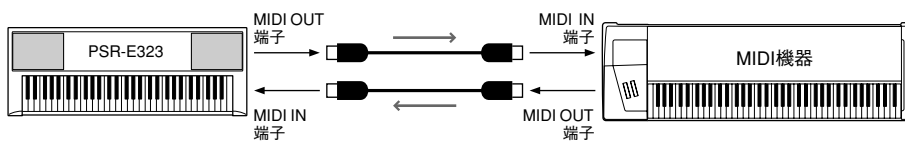
演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとPSR-E323を接続することにより、PSR-E323の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してPSR-E323で鳴らすことができます。

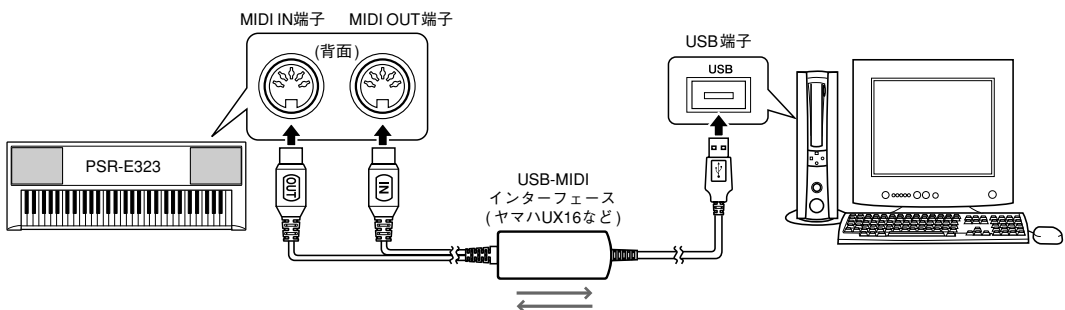
NOTE

- 内蔵ソングはソングアウトできません。

● 他のMIDI機器と接続して演奏情報を送受信します



● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



■ MIDI設定

PSR-E323と他のMIDI機器やコンピューターを接続して演奏情報のやりとりなどを行なうときのMIDI設定です。

ローカルを設定する

ローカルコントロールの設定を行ないます。ローカルコントロールとは、PSR-E323の演奏を、PSR-E323の内部音源で鳴らす(オン)か鳴らさない(オフ)かの設定です。

- ON(ローカルオン)
本体の演奏は通常どおりPSR-E323で発音します。また、MIDI INから受信した情報もPSR-E323で発音します。
- OFF(ローカルオフ)
本体の演奏はPSR-E323で発音しません。ただし、演奏データはMIDI OUTから送信されます。また、MIDI INから受信した情報はPSR-E323で発音します。

ローカルの設定は機能設定で行ないます(56ページ参照)。



- ・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。

外部クロックを設定する

この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(オフ)か、外部クロックで動作させる(オン)かの設定です。

- ON(外部クロックで動作)
接続した外部機器のクロックで動作します。
- OFF(内部クロックで動作)
この楽器の内部クロックで動作します。

外部クロックの設定は機能設定で行ないます(56ページ参照)。



- ・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

PC設定をする

ローカル設定、外部クロック設定などを、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。



- ・ソングアウト、スタイルアウト、キーボードアウトはPC設定でのみ設定できます。個別の設定はできません。
- ・ユーザーソングはソングアウトできますが、それ以外のソングはソングアウトできません。

● PC設定による切り替え一覧

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト**	オフ	オフ	オン
スタイルアウト***	オフ	オフ	オン
キーボードアウト****	オフ	オン	オン

- * PC2は将来の拡張用の設定です。
- ** ソングの演奏時に、ソングデータをMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。
- *** スタイルの演奏時に、スタイルデータをMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。
- **** 鍵盤の演奏情報をMIDI OUT端子から送信する(オン)かしない(オフ)かを設定します。

1 [デモ]ボタンを1秒以上押して、画面にPC設定を表示させます。



off PC mode

2 [+], [-]ボタンを押して、PC1、PC2、OFFから選びます。

PSR-E323のパネル設定を送信する (イニシャルセンド)

PSR-E323のパネル設定を外部機器に送信します。PSR-E323の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。イニシャルセンドの設定は機能設定で行ないます(56ページ参照)。

PSR-E323とコンピューターの間 でデータを送受信する

この楽器はソング(1~102)を内蔵していますが、そのほかに108番以降のソング番号に、コンピューターからソングデータを転送することができます。転送したSMFフォーマット0*のソングは鳴らしたり、レッスンしたりすることができます。また、コンピューターから楽器内部の内部メモリーにスタイルファイルを転送することもできます。この操作をするためには、ソング転送用アプリケーション「Musicsoft Downloader」をダウンロードし、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。

* SMFフォーマット0は、演奏データを記録するシーケンスフォーマットの1つです。市販のソングデータの多くがSMFフォーマット0でつくられています。

Musicsoft Downloaderをインストールする

コンピューターを使用し、インターネット上の以下のURLからMusicsoft Downloaderをダウンロードします。続けてインストールを行ないます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>



・上記URLへ接続していただくと、Musicsoft Downloaderの最新バージョンが入手できます。また、インストールの方法もご案内してあります。バージョンは5.4.0以上をご使用ください。

● Musicsoft Downloaderを使用するために必要なコンピューターシステム

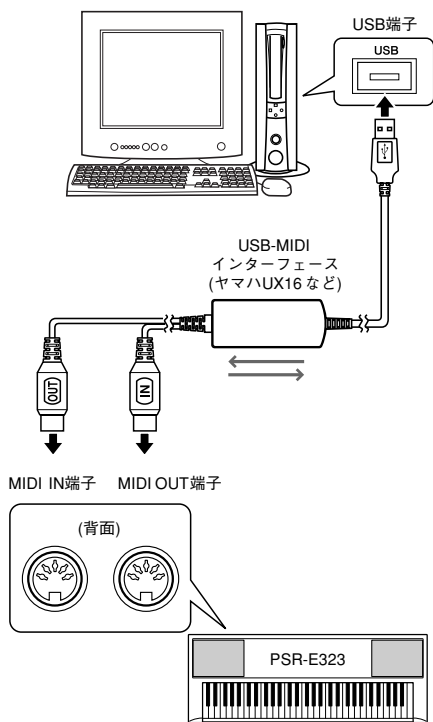
- OS : Windows 2000/XP/Vista
※ XP/Vistaは32bit版のみ対応、64bit版には非対応です。
- CPU : 233MHz以上(500MHz以上推奨)のIntel® Pentium®およびCeleron®ファミリー
- メモリー : 64MB以上
(256MB以上推奨)
- ハードディスク : 128MB以上の空き領域
(512MB以上推奨)
- ディスプレイ : 800 × 600
HighColor(16-bit)
- その他 : Microsoft® Internet Explorer®5.5以上がインストールされていること

コンピューターと接続する

Musicsoft Downloaderをコンピューターにインストールしたあと、この楽器とコンピューターを以下のように接続します。

USB端子付属のコンピューターとPSR-E323を接続するには、UX16(別売)のような「USB-MIDIインターフェース」が必要です。楽器店などで買い求めください。

UX16を使用するときは、UX16に付属のドライバーをコンピューターにインストールしてください。



コンピューターからPSR-E323へソングファイルまたはスタイルファイルを転送する

Musicsoft Downloaderを使って、PSR-E323の内部メモリーにソングファイルまたはスタイルファイルを転送します。

コンピューターから、「電子楽器」→「Flash Memory」にファイルを送信します。

Musicsoft Downloaderの使用方法は、Musicsoft Downloaderについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

● 楽器がコンピューターから受信できる内容

- ・ソング量 : 最大99ソング
(ソング番号108~)
- ・データ量 : 373Kbytes
- ・データフォーマット : SMF Format 0と1
- ・ファイル : 09PK3.BUP
(ユーザーファイル)
***.mid (MIDIソング)
***.sty (スタイルファイル)

NOTE

- ・以下の場合、「Musicsoft Downloader」からこの楽器にアクセスできません。
 - ・スタイルが再生しているとき
 - ・ソングが再生しているとき

! 注意

- ・Musicsoft Downloaderでソングデータを転送するときは必ず電源アダプターを使用してください。電池でご使用中、送受信時に電池がなくなるとデータがこわれる原因になります。
- ・データ送信中は電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、内部メモリーの動作が不安定になり、メモリー内容が電源入/切時にすべて消える可能性があります。

NOTE

- ・楽器の操作を行なうには、Musicsoft Downloaderの画面を閉じて終了させる必要があります。

NOTE

- ・ファイル名が全角文字だと転送できません。半角文字(カナ、英数字)をご使用ください。

PSR-E323からコンピューターへファイルを送る

Musicsoft Downloaderを使って、41ページのバックアップデータ(“ソングとステップの合格記録”を除く)を、「バックアップファイル」としてコンピューターに送信できます。

「電子楽器」→「System Drive」の中にある「09PK3.BUP」をコンピューターに送信します。バックアップファイルをコンピューターに送信する方法は、Musicsoft Downloaderについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

● 楽器からコンピューターへ送信できる内容

- ・ バックアップファイル：09PK3.BUP
(ユーザーソングを含むバックアップデータ)
- ・ コンピューターから転送したソング



- ・ 内蔵ソングは送信できません。

⚠ 注意

- ・ ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のたびにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。
- ・ コンピューター上でユーザーファイル名をリネーム(書き換え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。

● 内部メモリー内のソングデータを削除する

コンピューターから楽器へ転送したソング(ソング番号108～)を1曲ずつ削除するときは、Musicsoft Downloaderの画面上で行なってください。すべての曲を削除したいときは、41ページのフラッシュメモリーを行なってください。

● 転送したソングファイルをレッスンに使うには

コンピューターから転送した曲をレッスンに使うときは、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるかを設定します。(57ページの機能設定リスト「レッスンの右手パート」「レッスンの左手パート」参照)

転送したソングを選び、画面に「R-Part」/「L-Part」が表示されるまで、**[機能]** ボタンを何度か押します。数字ボタン[0]～[9]や、[+]、[-]を押して、再生させたいチャンネルを選びます。

右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。

困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源切/入]スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	ヘッドフォン/外部出力端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていますか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルの設定をオン(ON)にしてください。(59ページ)
右手の鍵盤を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(54ページ)を使用していませんか？右手の鍵盤はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 デュアル音色やスプリット音色、スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
・音量が小さくなった。 ・音質が劣化した。 ・リズムが止まる。 ・ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 ・突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
[スタート/ストップ]ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？59ページの「外部クロックを設定する」の項を参照して、外部クロックをオフ(OFF)に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(53ページ) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの変更」(47ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP ON表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度[スタイルオン/オフ]ボタンを押してACMP ONを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	・同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 ・鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 ・オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
スタイル番号098~106(ピアニスト)を選んでいるとき、[スタート/ストップ]ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号098~106(ピアニスト)は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に[スタート/ストップ]ボタンを押して、自動伴奏鍵域でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう1度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
[スタイルオン/オフ]ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル]ボタンを押してください。
ハーモニーが鳴らない。	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06~26はスタイルオン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。

楽器リスト

■ 最大同時発音数について.....

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

***後着優先**：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。



- ・MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- ・MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
001	0	112	1	グランドピアノ
002	0	112	2	ブライトピアノ
003	0	112	7	ハーブシコード
004	0	112	4	ホンキートンクピアノ
005	0	112	3	ミディグランドピアノ
006	0	113	3	CP80
エレクトリックピアノ				
007	0	114	5	クールギャラクシー エレクトリックピアノ
008	0	113	6	ハイパー タインズ
009	0	112	5	ファンキーエレクトリックピアノ
010	0	112	6	DXモダンエレクトリックピアノ
011	0	114	6	ピーナスエレクトリックピアノ
012	0	112	8	クラブ
オルガン				
013	0	112	17	ジャズオルガン 1
014	0	113	17	ジャズオルガン 2
015	0	112	19	ロックオルガン
016	0	114	19	パープルオルガン
017	0	112	18	クリックオルガン
018	0	116	17	ブライトオルガン
019	0	127	19	シアターオルガン
020	0	121	20	16'+2'オルガン
021	0	120	20	16'+4'オルガン
022	0	113	20	チャペルオルガン
023	0	112	20	チャーチオルガン
024	0	112	21	リードオルガン
アコーディオン				
025	0	112	22	ミュセットアコーディオン
026	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
027	0	113	24	バンドネオン
028	0	112	23	ハーモニカ
ギター				
029	0	112	25	クラシックギター
030	0	112	26	フォークギター
031	0	112	27	ジャズギター
032	0	117	28	60年代風クリーンギター
033	0	113	26	12弦ギター
034	0	112	28	クリーンギター
035	0	113	27	オクターブギター
036	0	112	29	ミュートギター
037	0	112	30	オーバードライブギター
038	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
039	0	112	34	フィンガーベース
040	0	112	33	アコースティックベース
041	0	112	35	ピックベース
042	0	112	36	フレットレスベース
043	0	112	37	スラップベース
044	0	112	39	シンセベース
045	0	113	39	ハイQベース

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
046	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
047	0	112	49	ストリングス
048	0	112	50	チェンバー ストリングス
049	0	113	50	スロー ストリングス
050	0	112	45	トレモロ ストリングス
051	0	112	51	シンセ ストリングス
052	0	112	46	ピチカート ストリングス
053	0	112	41	バイオリン
054	0	112	43	チェロ
055	0	112	44	コントラバス
056	0	112	47	ハーブ
057	0	112	106	バンジュー
058	0	112	56	オーケストラ ヒット
コーラス				
059	0	112	53	コーラス
060	0	113	53	ボーカル アンサンブル
061	0	112	55	エアコーラス
062	0	112	54	ボックス フマーナ
サククス				
063	0	112	67	テナー サククス
064	0	112	66	アルト サククス
065	0	112	65	ソプラノ サククス
066	0	112	68	バリトン サククス
067	0	114	67	ブレッシー テナー サククス
068	0	112	72	クラリネット
069	0	112	69	オーボエ
070	0	112	70	イングリッシュホルン
071	0	112	71	バスーン
トランペット				
072	0	112	57	トランペット
073	0	112	58	トロンボーン
074	0	113	58	トロンボーン セクション
075	0	112	60	ミュート トランペット
076	0	112	61	フレンチホルン
077	0	112	59	チューバ
ブラス				
078	0	112	62	ブラス セクション
079	0	113	62	ビッグバンドブラス
080	0	113	63	80年代風ブラス
081	0	119	62	メロ ホーン
082	0	114	63	テクノ ブラス
083	0	112	63	シンセ ブラス
フルート				
084	0	112	74	フルート
085	0	112	73	ピッコロ
086	0	112	76	パンフルート
087	0	112	75	リコーダー
088	0	112	80	オカリナ
シンセ				
089	0	112	81	矩形波 リード
090	0	112	82	ノコギリ波 リード

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
091	0	115	82	アナログン
092	0	119	82	ファーゴ
093	0	112	99	スターダスト
094	0	112	86	ボイスリード
095	0	112	101	ブライトネス
096	0	112	92	ゼノンパッド
097	0	112	95	イクイノックス
098	0	112	89	ファンタジア
099	0	113	90	ダークムーン
100	0	113	101	ベルパッド
パーカッション				
101	0	112	12	ビブラフォン
102	0	112	13	マリンバ
103	0	112	14	シロフォン
104	0	112	115	スチールドラム
105	0	112	9	チェレスタ
106	0	112	11	ミュージックボックス
107	0	112	15	チューブラーベル
108	0	112	48	ティンパニ
ドラムキット				
109	127	0	1	スタンダードキット1
110	127	0	2	スタンダードキット2
111	127	0	9	ルームキット
112	127	0	17	ロックキット
113	127	0	25	エレクトロニックキット
114	127	0	26	アナログキット
115	127	0	113	ダンスキット
116	127	0	33	ジャズキット
117	127	0	41	ブラッシュキット
118	127	0	49	シンフォニーキット
119	126	0	1	SFXキット1
120	126	0	2	SFXキット2
121	126	0	113	サウンドエフェクトキット

[XGlite楽器/XGliteオプション楽器*リスト]

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
122	0	0	1	グランドピアノ
123	0	1	1	グランドピアノ KSP
124	0	40	1	ピアノストリングス
125	0	41	1	ドリーム
126	0	0	2	ブライトピアノ
127	0	1	2	ブライトピアノ KSP
128	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
129	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
130	0	32	3	デチューンド CP80
131	0	0	4	ホンキートンクピアノ
132	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
133	0	0	5	エレクトリックピアノ1
134	0	1	5	エレクトリックピアノ1 KSP
135	0	32	5	コーラスエレクトリックピアノ1
136	0	0	6	エレクトリックピアノ2
137	0	1	6	エレクトリックピアノ2 KSP
*138	0	32	6	コーラスエレクトリックピアノ2
139	0	41	6	DX+アナログエレクトリックピアノ
140	0	0	7	ハーブシコード
141	0	1	7	ハーブシコード KSP
142	0	35	7	ハーブシコード2
143	0	0	8	クラビ
144	0	1	8	クラビ KSP
クロマティック				
145	0	0	9	チェレスタ
146	0	0	10	グロックンシュピール
147	0	0	11	オルゴール1
148	0	64	11	オルゴール2

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
149	0	0	12	ビブラフォン
150	0	1	12	ビブラフォン KSP
151	0	0	13	マリンバ
152	0	1	13	マリンバ KSP
153	0	64	13	サインマリンバ
154	0	97	13	バリンバ
155	0	98	13	ログドラム
156	0	0	14	シロフォン
157	0	0	15	チューブラーベル
158	0	96	15	チャーチベル
159	0	97	15	カリヨン
160	0	0	16	ダルシマー
161	0	35	16	ダルシマー2
162	0	96	16	ツインバロン
163	0	97	16	サントウール
オルガン				
164	0	0	17	ドローバーオルガン
165	0	32	17	デチューンドドローバーオルガン
166	0	33	17	60'sドローバーオルガン1
167	0	34	17	60'sドローバーオルガン2
168	0	35	17	70'sドローバーオルガン1
169	0	37	17	60'sドローバーオルガン3
170	0	40	17	16+2' 2/3
171	0	64	17	オルガンベース
172	0	65	17	70'sドローバーオルガン2
173	0	66	17	チージーオルガン
174	0	67	17	ドローバーオルガン2
175	0	0	18	パーカッシブオルガン
176	0	24	18	70'sパーカッシブオルガン
177	0	32	18	デチューンドパーカッシブオルガン
178	0	33	18	ライトオルガン
179	0	37	18	パーカッシブオルガン2
180	0	0	19	ロックオルガン
181	0	64	19	ロータリーオルガン
182	0	65	19	スローロータリー
183	0	66	19	ファストロータリー
184	0	0	20	チャーチオルガン
185	0	32	20	チャーチオルガン3
186	0	35	20	チャーチオルガン2
187	0	40	20	ノートルダム
188	0	64	20	オルガンフルート
189	0	65	20	トレモロオルガンフルート
190	0	0	21	リードオルガン
191	0	40	21	パフオルガン
192	0	0	22	アコーディオンF
193	0	0	23	ハーモニカ
194	0	32	23	ハーモニカ2
195	0	0	24	タンゴアコーディオン
196	0	64	24	タンゴアコーディオン2
ギター				
197	0	0	25	ナイロン弦ギター
198	0	43	25	ペロシティギターハーモニクス
199	0	96	25	ウクレレ
200	0	0	26	スチール弦ギター
201	0	35	26	12弦ギター
202	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
203	0	41	26	スチール弦ギター&ボディサウンド
204	0	96	26	マンドリン
205	0	0	27	ジャズギター
206	0	32	27	ジャズアンプ
207	0	0	28	クリーンギター
208	0	32	28	コーラスギター
209	0	0	29	ミュートギター
210	0	40	29	ファンクギター
211	0	41	29	ミュートスチール弦ギター
212	0	45	29	ジャズマン
213	0	0	30	オーバードライブギター
214	0	43	30	ギターピンチ
215	0	0	31	ディストーションギター
216	0	40	31	フィードバックギター

楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
217	0	41	31	フィードバックギター 2
218	0	0	32	ギター ハーモニクス
219	0	65	32	ギター フィードバック
220	0	66	32	ギター ハーモニクス 2
ベース				
221	0	0	33	アコースティック ベース
222	0	40	33	ジャズリズム
223	0	45	33	ペロシティクロスフェード アップライト ベース
224	0	0	34	フィンガー ベース
225	0	18	34	フィンガー ダーク
226	0	40	34	ベース & ディストーション ギター
227	0	43	34	フィンガー スラップ ベース
228	0	45	34	フィンガー ベース 2
229	0	65	34	モジュラーテッド ベース
230	0	0	35	ピックベース
231	0	28	35	ミュート ピックベース
232	0	0	36	フレットレス ベース
233	0	32	36	フレットレス ベース 2
234	0	33	36	フレットレス ベース 3
235	0	34	36	フレットレス ベース 4
236	0	0	37	スラップ ベース 1
237	0	32	37	パンチサム ベース
238	0	0	38	スラップ ベース 2
239	0	43	38	ペロシティスイッチ スラップ
240	0	0	39	シンセ ベース 1
241	0	40	39	テクノ シンセ ベース
242	0	0	40	シンセ ベース 2
243	0	6	40	メロー シンセ ベース
244	0	12	40	シーケンスド ベース
245	0	18	40	クリック シンセ ベース
246	0	19	40	シンセ ベース 2ダーク
*247	0	40	40	モジュラー シンセ ベース
248	0	41	40	DX ベース
ストリングス				
249	0	0	41	バイオリン
250	0	8	41	スロー バイオリン
251	0	0	42	ビオラ
252	0	0	43	チェロ
253	0	0	44	コントラバス
254	0	0	45	トレモロ ストリングス
255	0	8	45	スロー トレモロ ストリングス
256	0	40	45	サスペンション ストリングス
257	0	0	46	ピチカート ストリングス
258	0	0	47	ハーブ
259	0	40	47	ヤンチン
260	0	0	48	ティンパニ
アンサンブル				
261	0	0	49	ストリングス 1
262	0	3	49	ステレオ ストリングス
263	0	8	49	スロー ストリングス
264	0	35	49	60's ストリングス
265	0	40	49	オーケストラ
266	0	41	49	オーケストラ 2
267	0	42	49	トレモロ オーケストラ
268	0	45	49	ペロシティ ストリングス
269	0	0	50	ストリングス 2
270	0	3	50	ステレオ スロー ストリングス
271	0	8	50	レガート ストリングス
272	0	40	50	ウォーム ストリングス
273	0	41	50	キングダム
274	0	0	51	シンセ ストリングス 1
275	0	0	52	シンセ ストリングス 2
276	0	0	53	クワイアアー
277	0	3	53	ステレオ クワイア
278	0	32	53	メロー クワイア
279	0	40	53	クワイア ストリングス
280	0	0	54	ボイスウー
281	0	0	55	シンセ ボイス
282	0	40	55	シンセ ボイス 2
283	0	41	55	コラルル

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
284	0	64	55	アナログ ボイス
285	0	0	56	オーケストラ ヒット
286	0	35	56	オーケストラ ヒット 2
287	0	64	56	インパクト
ブラス				
288	0	0	57	トランペット
289	0	32	57	ウォーム トランペット
290	0	0	58	トロンボーン
291	0	18	58	トロンボーン 2
292	0	0	59	チューバ
293	0	0	60	ミュート トランペット
294	0	0	61	フレンチホルン
295	0	6	61	フレンチホルン ソロ
296	0	32	61	フレンチホルン 2
297	0	37	61	ホルン オーケストラ
298	0	0	62	ブラス セクション
299	0	35	62	トランペット & トロンボーン セクション
300	0	0	63	シンセ ブラス 1
301	0	20	63	レゾナント シンセ ブラス
302	0	0	64	シンセ ブラス 2
303	0	18	64	ソフト ブラス
304	0	41	64	クワイア ブラス
リード				
305	0	0	65	ソプラノ サックス
306	0	0	66	アルト サックス
307	0	40	66	サックス セクション
308	0	0	67	テナー サックス
309	0	40	67	ブレッシー テナー サックス
310	0	0	68	バリトン サックス
311	0	0	69	オーボエ
312	0	0	70	イングリッシュホルン
313	0	0	71	バスーン
314	0	0	72	クラリネット
パイプ				
315	0	0	73	ピッコロ
316	0	0	74	フルート
317	0	0	75	リコーダー
318	0	0	76	パンフルート
319	0	0	77	ボトル
320	0	0	78	尺八
321	0	0	79	口笛
322	0	0	80	オカリナ
シンセリード				
323	0	0	81	スクエア リード
324	0	6	81	スクエア リード 2
325	0	8	81	LM スクエア
326	0	18	81	ハロー
327	0	19	81	シュラウド
328	0	64	81	メロー
329	0	65	81	ソロ サイン
330	0	66	81	サイン リード
331	0	0	82	ソートゥース リード
332	0	6	82	ソートゥース リード 2
333	0	8	82	シック ソートゥース
334	0	18	82	ダイナミック ソートゥース
335	0	19	82	デジタル ソートゥース
336	0	20	82	ビッグ リード
337	0	96	82	シーケンスド アナログ
338	0	0	83	カリオベ リード
339	0	65	83	ビュアリード
340	0	0	84	チフリード
341	0	0	85	チャラン リード
342	0	64	85	ディストーション リード
343	0	0	86	ボイス リード
344	0	0	87	5度 リード
345	0	35	87	ビッグ ファイブ
346	0	0	88	ベース & リード
347	0	16	88	ビッグ & ロー
348	0	64	88	ファット & パーキー
349	0	65	88	ソフト ホワール

資料

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
シンセパッド				
350	0	0	89	ニューエイジパッド
351	0	64	89	ファンタジー
352	0	0	90	ウォームパッド
353	0	0	91	ポリシンセパッド
354	0	0	92	クワイアパッド
355	0	66	92	アイトピア
356	0	0	93	ポウドパッド
357	0	0	94	メタリックパッド
358	0	0	95	ハローパッド
359	0	0	96	スweepパッド
シンセエフェクト				
360	0	0	97	レイン
361	0	65	97	アフリカンウィンド
362	0	66	97	カリブ
363	0	0	98	サウンドトラック
364	0	27	98	ブローグ
365	0	0	99	クリスタル
366	0	12	99	シンセドラムコンブ
367	0	14	99	ポップコーン
368	0	18	99	タイニーベル
369	0	35	99	ラウンドグロッケンシュピール
370	0	40	99	グロッケンシュピールチャイム
371	0	41	99	クリアベル
372	0	42	99	コーラスベル
373	0	65	99	ソフトクリスタル
374	0	70	99	エアベル
375	0	71	99	ベルハーブ
376	0	72	99	ガムリンバ
377	0	0	100	アトモスフィア
378	0	18	100	ウォームアトモスフィア
379	0	19	100	ハローリリース
380	0	40	100	ナイロンエレクトリックピアノ
381	0	64	100	ナイロンハーブ
382	0	65	100	ハーブボックス
383	0	66	100	アトモスフィアパッド
384	0	0	101	ブライトネス
385	0	0	102	ゴブリン
386	0	64	102	ゴブリンシンセ
387	0	65	102	クリーパー
388	0	67	102	リチュアル
389	0	68	102	トゥーヘブン
390	0	70	102	ナイト
391	0	71	102	グリズン
392	0	96	102	ベルクワイア
393	0	0	103	エコー
394	0	0	104	サイエンスフィクション
ワールド				
395	0	0	105	シタール
396	0	32	105	デチューンドシタール
397	0	35	105	シタール2
398	0	97	105	タンブーラ
399	0	0	106	バンジョー
400	0	28	106	ミュートバンジョー
401	0	96	106	ラバーブ
402	0	97	106	ゴビチャント
403	0	98	106	ウッド
404	0	0	107	三味線
405	0	0	108	琴
406	0	96	108	大正琴
407	0	97	108	カヌーン
408	0	0	109	カリンバ
409	0	0	110	バグパイプ
410	0	0	111	フィドル
411	0	0	112	シャナイ
パーカッション				
412	0	0	113	ティンクルベル
413	0	96	113	ボナン
414	0	97	113	アルタイル
415	0	98	113	ガムラン
416	0	99	113	ステレオガムラン

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
417	0	100	113	ラマシンバル
418	0	0	114	アゴゴ
419	0	0	115	スチールドラム
420	0	97	115	グラスパーカッション
421	0	98	115	タイベル
422	0	0	116	ウッドブロック
423	0	96	116	カスタネット
424	0	0	117	和太鼓
425	0	96	117	グランカッサ
426	0	0	118	メロディックタム
427	0	64	118	メロディックタム2
428	0	65	118	リアルタム
429	0	66	118	ロックタム
430	0	0	119	シンセドラム
431	0	64	119	アナログタム
432	0	65	119	エレクトロニックパーカッション
433	0	0	120	リバーズシンバル
サウンドエフェクト				
434	0	0	121	フレットノイズ
435	0	0	122	ブレスノイズ
436	0	0	123	海辺
437	0	0	124	鳥のさえずり1
438	0	0	125	電話1
439	0	0	126	ヘリコプター
440	0	0	127	拍手
441	0	0	128	銃声
442	64	0	1	カッティングノイズ1
443	64	0	2	カッティングノイズ2
444	64	0	4	ベースストリングススラップ
445	64	0	17	フルートキークリック
446	64	0	33	雨
447	64	0	34	雷
448	64	0	35	風
449	64	0	36	せせらぎ
450	64	0	37	泡
451	64	0	38	フィード
452	64	0	49	犬
453	64	0	50	馬
454	64	0	51	鳥のさえずり2
455	64	0	56	マオウ
456	64	0	65	フォーンコール
457	64	0	66	ドアのきしみ
458	64	0	67	ドアを開める
459	64	0	68	スクラッチカット
460	64	0	69	スクラッチスプリット
461	64	0	70	ウィンドチャイム
462	64	0	71	電話2
463	64	0	81	イグニッション
464	64	0	82	タイヤ
465	64	0	83	レーシングカー
466	64	0	84	衝突
467	64	0	85	サイレン
468	64	0	86	列車
469	64	0	87	ジェット機
470	64	0	88	スターシップ
471	64	0	89	バースト
472	64	0	90	ローラーコースター
473	64	0	91	サブマリン
474	64	0	97	笑い声
475	64	0	98	悲鳴
476	64	0	99	パンチ
477	64	0	100	心音
478	64	0	101	足音
479	64	0	113	マシンガン
480	64	0	114	レーザーガン
481	64	0	115	爆発
482	64	0	116	花火

* 楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。

ドラムキットリスト

※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。

※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No. とNoteは、MIDIのNote No. とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

※ 「Alternate Group」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。

※ 「Key Off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

		楽器番号				109	110	111	112	113		
		MSB (0-127)/LSB(0-127)/PC (1-128)				127/0/1	127/0/2	127/0/9	127/0/17	127/0/25		
		Keyboard		MIDI		Key Off	Alternate Group					
		Note No.	Note	Note No.	Note			スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット
		25	C# 0	13	C# -1		3	スルドミュート				
		26	D 0	14	D -1		3	スルドオープン				
		27	D# 0	15	D# -1			ハイキュー				
		28	E 0	16	E -1			ウィップスラップ				
		29	F 0	17	F -1		4	スクラッチブッシュ				
		30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチブル				
		31	G 0	19	G -1			フィンガーズナップ				
		32	G# 0	20	G# -1			クリックノイズ				
		33	A 0	21	A -1			メトロノームクリック				
		34	A# 0	22	A# -1			メトロノームベル				
		35	B 0	23	B -1			シーククリックL				
		36	C 1	24	C 0			シーククリックH				
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュタップ				
D1	D#1	38	D 1	26	D 0	○		ブラッシュスワール				
E1	E#1	39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュスラップ				
F1	F#1	40	E 1	28	E 0	○		ブラッシュタップスワール				リバースシンバル
		41	F 1	29	F 0	○		スネアロール				
G1	G#1	42	F# 1	30	F# 0			カスターネット				ハイキュー2
		43	G 1	31	G 0			スネアHソフト	スネアHソフト2		スネアロックH	スネアL
A1	A#1	44	G# 1	32	G# 0			スティックス				
B1	B#1	45	A 1	33	A 0			バスドラムソフト				バスドラムH
		46	A# 1	34	A# 0			オープンリムショット	オープンリムショット2			
C2	C#2	47	B 1	35	B 0			バスドラムハード			バスドラムH	バスドラムロック
		48	C 2	36	C 1			バスドラム	バスドラム2		バスドラムロック	バスドラムゲート
D2	D#2	49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック				
		50	D 2	38	D 1			スネアM	スネアM2	スネアルームL	スネアロックL	スネアロックL
E2	E#2	51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ				
F2	F#2	52	E 2	40	E 1			スネアHハード	スネアHハード2	スネアルームH	スネアロックリム	スネアロックH
		53	F 2	41	F 1			フロアタムL		ルームタム1	ロックタム1	エレクトロニックタム1
G2	G#2	54	F# 2	42	F# 1		1	ハイハットクローズ				
		55	G 2	43	G 1			フロアタムH		ルームタム2	ロックタム2	エレクトロニックタム2
A2	A#2	56	G# 2	44	G# 1		1	ハイハットベダル				
		57	A 2	45	A 1			ロータム		ルームタム3	ロックタム3	エレクトロニックタム3
B2	B#2	58	A# 2	46	A# 1		1	ハイハットオープン				
		59	B 2	47	B 1			ミッドタムL		ルームタム4	ロックタム4	エレクトロニックタム4
C3	C#3	60	C 3	48	C 2			ミッドタムH		ルームタム5	ロックタム5	エレクトロニックタム5
		61	C# 3	49	C# 2			クラッシュシンバル1				
D3	D#3	62	D 3	50	D 2			ハイタム		ルームタム6	ロックタム6	エレクトロニックタム6
		63	D# 3	51	D# 2			ライドシンバル1				
E3	E#3	64	E 3	52	E 2			チャイニーズシンバル				
F3	F#3	65	F 3	53	F 2			ライドシンバルカップ				
		66	F# 3	54	F# 2			タンバリン				
G3	G#3	67	G 3	55	G 2			スプラッシュシンバル				
		68	G# 3	56	G# 2			カウベル				
A3	A#3	69	A 3	57	A 2			クラッシュシンバル2				
B3	B#3	70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ				
		71	B 3	59	B 2			ライドシンバル2				
C4	C#4	72	C 4	60	C 3			ボンゴH				
		73	C# 4	61	C# 3			ボンゴL				
D4	D#4	74	D 4	62	D 3			コンガHミュート				
		75	D# 4	63	D# 3			コンガHオープン				
E4	E#4	76	E 4	64	E 3			コンガL				
F4	F#4	77	F 4	65	F 3			ティンバレスH				
		78	F# 4	66	F# 3			ティンバレスL				
G4	G#4	79	G 4	67	G 3			アゴゴH				
		80	G# 4	68	G# 3			アゴゴL				
A4	A#4	81	A 4	69	A 3			カバサ				
		82	A# 4	70	A# 3			マラカス				
B4	B#4	83	B 4	71	B 3	○		サンパホイッスルH				
		84	C 5	72	C 4	○		サンパホイッスルL				
C5	C#5	85	C# 5	73	C# 4			ギロショット				
D5	D#5	86	D 5	74	D 4	○		ギロロング				
		87	D# 5	75	D# 4			クラベス				
E5	E#5	88	E 5	76	E 4			ウッドブロックH				
		89	F 5	77	F 4			ウッドブロックL				
F5	F#5	90	F# 5	78	F# 4			クイールミュート				スクラッチブッシュ
		91	G 5	79	G 4			クイールオープン				スクラッチブル
G5	G#5	92	G# 5	80	G# 4		2	トライアングルミュート				
		93	A 5	81	A 4		2	トライアングルオープン				
A5	A#5	94	A# 5	82	A# 4			シェイカー				
B5	B#5	95	B 5	83	B 4			ジングルベル				
		96	C 6	84	C 5			ベルツリー				
C6	C#6	97	C# 6	85	C# 5							
		98	D 6	86	D 5							
		99	D# 6	87	D# 5							
		100	E 6	88	E 5							
		101	F 6	89	F 5							
		102	F# 6	90	F# 5							
		103	G 6	91	G 5							

ソングリスト

番号	ソング名
001	デモ1 (Yamaha Original)
002	デモ2 (Yamaha Original)
003	デモ3 (Yamaha Original)
わくわくピアニスト	
004	エリーゼのために(やさしい) (L. v. Beethoven)
005	エリーゼのために(チャレンジ) (L. v. Beethoven)
006	きらきら星(やさしい) (Traditional)
007	きらきら星(チャレンジ) (Traditional)
008	トルコ行進曲(やさしい) (W.A. Mozart)
009	トルコ行進曲(チャレンジ) (W.A. Mozart)
010	歓喜の歌(やさしい) (L. v. Beethoven)
011	歓喜の歌(チャレンジ) (L. v. Beethoven)
012	エンターテイナー(やさしい) (S. Joplin)
013	エンターテイナー(チャレンジ) (S. Joplin)
014	ロンドンデリーの歌(やさしい) (Traditional)
015	ロンドンデリーの歌(チャレンジ) (Traditional)
016	庭の千草(やさしい) (Traditional)
017	庭の千草(チャレンジ) (Traditional)
018	アメーzing・グレース(やさしい) (Traditional)
019	アメーzing・グレース(チャレンジ) (Traditional)
世界のメロディー	
020	フレール・ジャック (Traditional)
021	かえるの合唱 (Traditional)
022	オーラ・リー (Traditional)
023	ロンドン橋 (Traditional)
024	アビニョンの橋の上で (Traditional)
025	一週間 (Traditional)
026	アロハ・オエ(Q. Liliuokalani)
027	森のくまさん(Traditional)
028	故郷の人々 (S. C. Foster)
029	駅馬車(Traditional)
030	シェリト・リンド(Traditional)
031	サンタ・ルチア(A. Longo)
032	幸せなら手をたたこう(Traditional)
033	夢見る君(S. C. Foster)
034	グリーンズリーブス(Traditional)
035	カリンカ(Traditional)
036	山のごちそう(Holdilia Cook) (Traditional)
037	バンジョーをかき鳴らせ(S. C. Foster)
038	ラ・クカラーチャ (Traditional)
039	フニクリ・フニクラ(L. Denza)
040	家路 (A. Dvořák)
041	ブラームスの子守歌(J. Brahms)
042	愛の夢 第3番(F. Liszt)
043	威風堂々 (E. Elgar)
044	闘牛士の歌(G. Bizet)
045	木星(組曲「惑星」より) (G. Holst)
046	ダッタン人の踊り(A. Borodin)
047	モルダウ(交響詩「我が祖国」より) (B. Smetana)
048	愛のあいさつ(E. Elgar)
049	ユーモレスク(A. Dvořák)
050	交響曲第9番「新世界より」第4楽章(A. Dvořák)
スタイルのパレット	
051	かわいいオーガスティン(Traditional)
052	メリーさんのひつじ(Traditional)
053	アイルランド人のほほ笑みは (E. R. Ball)
054	茶色的小瓶(Traditional)

番号	ソング名
055	10人のインディアン (Traditional)
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)
057	愛しのクレメンタイン(Traditional)
058	おお、スザンナ(S. C. Foster)
059	赤い河の谷間(Traditional)
060	わらの中の七面鳥(Traditional)
061	マフィン・マン(R. A. King)
062	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル(Traditional)
063	大きな古時計(H. C. Work)
064	草競馬(S. C. Foster)
065	聖者の行進(Traditional)
066	アルプス一万尺(Traditional)
067	リパブリック賛歌(Traditional)
068	線路は続くよどこまでも (Traditional)
069	アメリカンパトロール(F. W. Meacham)
070	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド(Traditional)
楽器のパレット	
071	フォーレのシチリアーノ (G. Fauré)
072	白鳥の湖(P. I. Tchaikovsky)
073	凱旋行進曲(「アイーダ」より) (G. Verdi)
074	弦楽セレナード(P. I. Tchaikovsky)
075	ピチカート・波尔カ(J. Strauss II)
076	愛のロマンス(Traditional)
077	バッハのメヌエット BWV.Anh.114 (J. S. Bach)
078	アベ・ベルム・コルプス(W. A. Mozart)
079	ラデツキー行進曲(J. Strauss I)
ピアノレパートリー	
080	小鳥ならば (Traditional)
081	ローレイ (F. Silcher)
082	埴生の宿(H. R. Bishop)
083	スカボロ・フェア(Traditional)
084	なつかしきケンタッキーの我が家(Traditional)
085	ロッホ・ローモンド (Traditional)
086	きよこの夜(F. Gruber)
087	ひいらぎかざろう (Traditional)
088	もみの木(Traditional)
089	ソナタ「悲愴」第2楽章(L. v. Beethoven)
090	グノーのアベ・マリア(J. S. Bach / C. F. Gounod)
091	主よ人の望みの喜びよ(J. S. Bach)
092	雨だれの前奏曲(F. Chopin)
093	夜想曲 第2番(F. Chopin)
094	別れの曲(F. Chopin)
095	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章(W. A. Mozart)
096	アラバスク(J. F. Burgmüller)
097	貴婦人の乗馬(J. F. Burgmüller)
098	エリーゼのために(L. v. Beethoven)
099	トルコ行進曲(W.A. Mozart)
100	24の前奏曲 作品28-7 (F. Chopin)
101	アニー・ローリー (Traditional)
102	金髪のジェニー (S. C. Foster)

- ・これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001~003)は除きます。
- ・内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	60'sギターポップ
003	8ビートアドリア
004	60's 8ビート
005	8ビート
006	オフビート
007	60'sロック
008	ハードロック
009	ロックシャッフル
010	8ビートロック
16ビート	
011	16ビート
012	ポップシャッフル
013	ギターポップ
014	16ビートアップテンポ
015	クールシャッフル
016	ヒップホップライト
バラード	
017	ピアノバラード
018	ラブソング
019	6/8 モダンエレピ
020	6/8 スローロック
021	オルガンバラード
022	ポップバラード
023	16ビートバラード
ダンス	
024	ユーロトランス
025	イビサ
026	スイングハウス
027	クラブダンス
028	クラブラテン
029	ガラージ1
030	ガラージ2
031	テクノパーティー
032	UK ポップ
033	ヒップホップグループ
034	ヒップシャッフル
035	ヒップホップポップ
ディスコ	
036	70's ディスコ
037	ラテンディスコ
038	サタデーナイト
039	ディスコハンズ

スタイル番号	スタイル名
スイング & ジャズ	
040	ビッグバンドファスト
041	ビッグバンドバラード
042	ジャズクラブ
043	スイング1
044	スイング2
045	5ビート
046	ディキシランド
047	ラグタイム
リズム & ブルース	
048	ソウル
049	デトロイトポップ
050	6/8 ソウル
051	クロコツイスト
052	ロックンロール
053	コンボブギー
054	6/8 ブルース
カントリー	
055	カントリーポップ
056	カントリースイング
057	カントリー 2/4
058	ブルーグラス
ラテン	
059	ブラジリアンサンバ
060	ボサノバ
061	フォホ
062	ティファナ
063	マンボ
064	サルサ
065	ビギン
066	レゲエ
ボールルーム	
067	ウィンナーワルツ
068	イングリッシュワルツ
069	スローフォックス
070	フォックストロット
071	クイックステップ
072	タンゴ
073	バンドブレ
074	サンバ
075	チャチャチャ
076	ルンバ
077	ジャイブ

スタイル番号	スタイル名
トラッド&ワールド	
078	US マーチ
079	6/8 マーチ
080	ジャーマンマーチ
081	ポルカポップ
082	ポルカオーバークライナー
083	タランテラ
084	ショーチューン
085	クリスマススイング
086	クリスマスワルツ
087	スコティッシュリール
ワルツ	
088	スイングワルツ
089	ジャズワルツ
090	カントリーワルツ
091	ワルツオーバークライナー
092	ミュゼット
チルドレン	
093	ラーニング 2/4
094	ラーニング 4/4
095	ラーニング 6/8
096	ファン 3/4
097	ファン 4/4
ピアニスト	
098	ストライド
099	ピアノスイング
100	ピアノブギー
101	アルペジオ
102	ハバネラ
103	スローロック
104	8ビートピアノバラード
105	6/8 ピアノマーチ
106	ピアノワルツ

ミュージックデータベースリスト






















MDB 番号	MDB 名
ポップス	
1	AlvFever
2	DayPdise
3	GoMyWay
4	HowDeep!
5	HurryLuv
6	Imagine
7	JustCall
8	SultanSw
9	WhitePle
10	YesterPf
ロック	
11	JumpRock
12	PickUpPc
13	RdRiverR
14	SatsfyGt
15	Sheriff
16	SmokeWtr
17	TwistAgn
18	VenusPop
ダンス	
19	2 of Us
20	B Leave
21	Back St
22	Crockett
23	FunkyTwn
24	KillSoft
25	Nine PM
26	SingBack
27	StrandD
バラード	
28	AdelineB
29	CatMemry
30	ElvGhett
31	Feeling
32	Mn Rivr
33	OnMyMnd
34	OverRbow
35	ReleseMe
36	SavingLv
37	SmokyEye
38	WhisprSx

MDB 番号	MDB 名
リズム & ブルース	
39	AmazingG
40	BoogiePf
41	Clock Rk
42	CU later
43	HappyDay
44	RisingSn
45	ShookUp
46	TeddyBer
スイング & ジャズ	
47	ChooChoo
48	HighMoon
49	InMood
50	MistySax
51	MoonLit
52	New York
53	SaintMch
54	ShearJz
55	TstHoney
56	USPatrol
イージーリスニング	
57	Close2U
58	Entrtain
59	LuvStory
60	MyPrince
61	PupetStr
62	Raindrop
63	R'ticGtr
64	SingRain
65	SmallWld
66	SpkSoft
67	StrangeN
68	TimeGoes
69	WhteXmas
70	WishStar
71	WondrWld

MDB 番号	MDB 名
ラテン	
72	BambaLa
73	BeHappy!
74	CopaLola
75	DayNight
76	Ipanema
77	MuchoTrp
78	Sunshine
79	Tico Org
80	TrbWave
カントリー	
81	BoxerFlt
82	CntryRds
83	Jambala
84	TopWorld
85	YlwRose
ボールルーム	
86	BrazilBr
87	CherryTp
88	DanubeWv
89	TangoAc
90	Tea4Two
トラディショナル	
91	CampRace
92	CielPari
93	GrndClok
94	JinglBel
95	MickMrch
96	Showbiz
97	StarMrch
98	WashPost
99	XmasWalz
100	YankDood

エフェクトタイプリスト

[ハーモニータイプリスト]

番号	タイプ	解説		
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05を鳴らしたいときは、スタイルオンの状態でスタイルを鳴らしながら、スプリットポイントより右側で弾くと、弾いた音に1～3音のハーモニーが加わります。コード情報を含んだソングを鳴らしているときは、どの鍵盤を弾いてもハーモニーがつきます。		
02	Trio (トリオ)			
03	Block (ブロック)			
04	Country (カントリー)			
05	Octave (オクターブ)			
06	Trill 1/4 (トリル1/4)		2つの鍵盤を押さえ続けると、それぞれの音が交互にくり返し鳴ります。(鳴るスピードは選んだタイプによって異なります)。	
07	Trill 1/6 (トリル1/6)			
08	Trill 1/8 (トリル1/8)			
09	Trill 1/12 (トリル1/12)			
10	Trill 1/16 (トリル1/16)			
11	Trill 1/24 (トリル1/24)			
12	Trill 1/32 (トリル1/32)			
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)			鍵盤を押さえ続けると、押さえた音が連打されます。(連打のスピードは選んだタイプによって異なります)。
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)			
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)			
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)			
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)			
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)			
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)			
20	Echo 1/4 (エコー1/4)		鍵盤を押さえ続けると、押さえた音にエコー(こだま)がかかります。(エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。	
21	Echo 1/6 (エコー1/6)			
22	Echo 1/8 (エコー1/8)			
23	Echo 1/12 (エコー1/12)			
24	Echo 1/16 (エコー1/16)			
25	Echo 1/24 (エコー1/24)			
26	Echo 1/32 (エコー1/32)			

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
1～2	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
3～4	Flanger 1～2 (フランジャー1～2)	音にうねりを与え、回転しているような効果を演出します。
5	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様一覧

鍵盤

- ・ PSR-E323 レギュラーサイズ61鍵
(C1～C6 : タッチレスボンス付き)

画面

- ・ 液晶画面(バックライト付き)

セットアップ

- ・ [電源 切/入]スイッチ
- ・ [全体音量] : 小～大

パネルコントロール

- ・ [左手]/[録音トラック 2]、[右手]/[録音トラック 1]、
[フレーズ練習]、[ソングマスター]、
[1 お手本 2 タイミング 3 マイベース]、
[ABリピート]/[スタイル オン/ オフ]、
[巻戻し]/[イントロ/ エンディング/rit.]、
[早送り]/[メイン/ フィルイン]、[テンポ/ タップ]、
[録音]、[一時停止]/[シンクロスタート]、
[スタート/ ストップ]、[ソング]、[スタイル]、[楽器]、
[機能]、[グランドピアノ]、[ミュージックデータベース]、
[リバーブ]、[デモ]、[メトロノーム]、[スプリット]、
[デュアル]、[ハーモニー]、[タッチレスボンス]、
数字ボタン[0]～[9]、[+ /YES]、[- /NO]

楽器

- ・ 108パネル音色 + 12ドラムキット +
1サウンドエフェクト キット + 359 XGlite音色 +
2 XGliteオプション音色(最大同時発音数32)
- ・ デュアル音色
- ・ スプリット音色

スタイル

- ・ 106プリセット+フラッシュメモリー
- ・ スタイルコントロール :
スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、
イントロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- ・ マルチフィンガリング
- ・ スタイル音量
- ・ スタイル登録

レッスン機能

- ・ コード辞書
- ・ ソングマスター
- ・ 1 お手本、2 タイミング、3 マイベース
- ・ フレーズ練習

機能設定

- ・ スタイル音量、ソング音量、トランスポーズ、チューニング、
スプリットポイント、タッチ感度、スタイル登録、
メイン音色(音量、オクターブ、コーラスセンドレベル)、
デュアル音色(楽器番号、音量、オクターブ、
コーラスセンドレベル)、スプリット音色(楽器番号、音量、
オクターブ、コーラスセンドレベル)、リバーブタイプ、
リバーブレベル、コーラスタイプ、パネルサステイン、
ハーモニータイプ、ハーモニー音量、
PC設定(PC1/PC2/オフ)、ローカル、外部クロック、
イニシャルセンド、メトロノーム(分母、分子、音量)、
レッスン(レッスン右手パート、レッスン左手パート)、
デモキャンセル

エフェクト

- ・ リバーブ : 9種類
- ・ コーラス : 4種類
- ・ ハーモニー : 26種類

ソング

- ・ プリセットソング102曲+ユーザーソング5曲
+フラッシュメモリー
- ・ ソングクリア
- ・ ソング音量

ミュージックデータベース

- ・ 100

録音

- ・ ソング : ユーザーソング5曲
録音トラック 1、2

MIDI

- ・ ローカル、外部クロック、イニシャルセンド、PC設定

付属端子

- ・ MIDI、サステイン、ヘッドフォン/外部出力、電源アダプター

アンプ実用最大出力

- ・ 2.5W+2.5W

スピーカー

- ・ 12cm×2

電源

- ・ アダプター : PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)
- ・ 電池 : 単3 乾電池(1.5V)×6

電池寿命

- ・ アルカリ電池で約8時間

消費電力

- ・ 電源アダプター PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)使用時
: 12W

寸法(幅×奥×高mm)

- ・ 945×369×132

質量

- ・ 4.9 kg (乾電池含まず)

付属品

- ・ 取扱説明書(本書)、電源アダプター (PA-3Cまたはヤマハ推奨
の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、
ユーザー登録のご案内

オプション(別売)品

- ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド
(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、
フットスイッチ(FC4/FC5)、USB-MIDIインターフェース
(UX16)

※仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

索引

＋、－、0～9 26

A

ABリビート 51

M

MIDI 58

MIDI IN/OUT 58

N

NO 40

P

PC設定 59

R

rit.(リタルダンド) 23

S

SMFフォーマット0 60

X

XGlite音色 5、65

Y

YES 40

イ

一時停止 17

イニシャルセンド 57

イントロ 23

エ

エンディング 23

オ

オクターブ(スプリット) 57

オクターブ(デュアル) 57

オクターブ(メイン) 56

お手本 31

オプション 74

音色 45～46

音符表示 27

音量(全体) 9

カ

外部クロック 57、59

楽器音 12、42

楽器リスト 64

画面表示 27

乾電池 8

キ

機能 56

機能設定リスト 56

キャンセル 40

ク

グランドピアノ 13

くり返し(A-B) 51

くり返し(フレーズ) 35

ケ

鍵盤表示 27

コ

合格 29～30

コード(和音) 18、20、25

コード辞書 54

コード表示 27

コーラス 43

コーラセンドレベル

(メイン、デュアル、スプリット)

..... 43、56～57

コーラスタイプリスト 73

コンピューター 59～62

サ

採点 34

サステイン(パネル) 44

サステイン(フットスイッチ) 9

シ

自動伴奏鍵域 18、20

消去(ソング) 40

小節表示 27

初期化 41

シンクロスタート 19、53

ス

数字ボタン 26

スタート/ストップ 16

スタイル 18～23、25、53～55

スタイル オン/オフ 20

スタイル音量 53

スタイルファイル 55、61

スタイルリスト 71

ステップ 28

スプリット 46

スプリットポイント 46～47

セ

セクション 23

全体音量 9

ソ

ソング 16

ソング音量 52

ソングマスター 28

ソングリスト 70

タ

タイミング 31

タッチ感度 44

タッチレスポンス 44

チ

チューニング 50

テ

デモ 17

デュアル 45

電源アダプター 8

電源 切/入 9

転送 60

テンポ 17

テンポ/タップ 22

ト

トラック 27、38、51

トラック録音 38～39

ドラムキット 14

ドラムキットリスト 68

トランスポーズ 49

ナ

内部メモリー 41、61

長く押す表示 26

ハ

パート 32

ハーモニー 42

ハーモニー音量 57

ハーモニータイプリスト 73

バックアップ 41、62

早送り 17

伴奏(スタイル) 18～23、25

ヒ

PC設定 59

ビート表示 27

左手 32

拍子 48

フ

ファイルの削除 41

付属品 5、74

譜面立て 9

フレーズ 28、35

フレーズ練習 35

ヘ

ヘッドフォン/外部出力 9

ホ

保存(データ) 62

マ

マイペース 31

巻戻し 17

ミ

右手 32

ミュージックデータベース 36

ミュート(消音) 51

メ

メイン/フィルイン 23

メトロノーム 14、48

メトロノーム音量 48

メロディー音色 52

ユ

ユーザーソング 38

ユーザーファイル 62

リ

リズム 18

リタルダンド 23

リバーブ 43

リバーブタイプリスト 73

リバーブレベル 57

ル

ルート 25、54

レ

レッスン 28、32～34

ロ

ローカル 57、59

録音 37～39

ワ

ワンタッチセッティング 50

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理
ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入
をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から1年間です。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。
下記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗
に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店または
ヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例
ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、
鍵盤接点など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち
込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をで
きるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

ナビダイヤル  **0570-012-808**
(全国共通番号)

※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
(携帯電話、PHS、IP電話からは TEL 053-460-4830)

FAX (053) 463-1127

●ポータブル楽器の機能や取り扱いについては、最寄りの特约店または下記ヤマハお客様
コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボード相談窓口

ナビダイヤル  **0570-006-808**
(全国共通番号)

携帯電話、PHS、IP電話からは 053-460-5272

営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://www.yamaha.co.jp/support/>

◆修理品お持ち込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45
(浜松サービスステーションは 8:45～17:30)
(祝祭日および弊社休業日を除く)

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション

〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内
FAX (011) 512-6109

首都圏サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラクターミナル内14号棟A-5F
FAX (03) 5762-2125

浜松サービスステーション

〒435-0016 浜松市東区和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
FAX (053) 462-9244

名古屋サービスセンター

〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F
FAX (052) 652-0043

大阪サービスセンター

〒564-0052 吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F
FAX (06) 6330-5535

九州サービスステーション

〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2丁目11-4
FAX (092) 472-2137

◆インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/>

ピアノ/キーボードのホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/product/piano-keyboard/>

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>

あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ

<http://www.music-eclub.com/>

ヤマハ株式会社

国内営業本部 鍵盤企画部 ピアノ企画グループ

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11
TEL 03-5488-6795

PA・DMI事業部DMIマーケティング部 CL・PKグループ

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

※都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合が
ございますので、あらかじめご了承ください。